

資料編

土岐市の現況と健康状態

1 土岐市の現状と健康状態

(１) 人口・世帯数の状況 ●●●●●●●●●●●●

① 総人口・総世帯数の状況

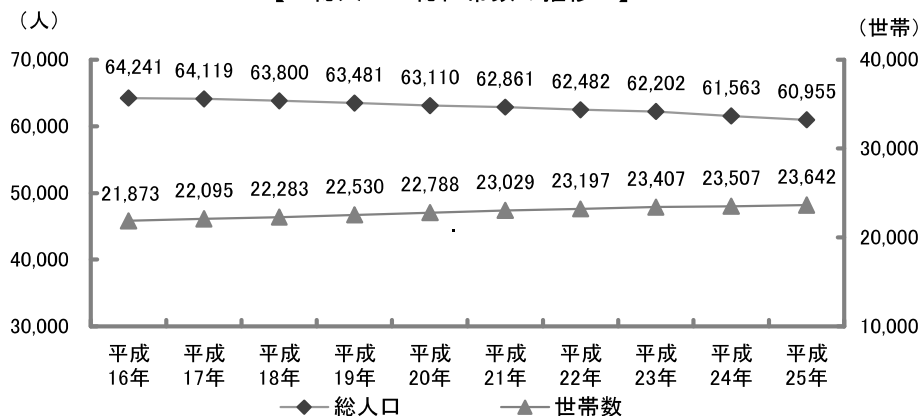
総人口は、平成 16 年の 64,241 人から緩やかに減少し、平成 25 年では 60,955 人になっています。世帯数は年々増加していますが、1 世帯あたりの構成員数をみると、減少傾向にあり、平成 25 年には 1 世帯あたり 2.6 人となっています。これは、単身世帯や核家族世帯の増加と、三世帯同居世帯の減少によるものと考えられます。

【 総人口・総世帯数の推移 】

区分	人口（人）			世帯数	1世帯あたりの 構成員数（人）
	総数	男	女		
平成 16 年	64,241	31,241	33,000	21,873	2.9
平成 17 年	64,119	31,197	32,922	22,095	2.9
平成 18 年	63,800	30,994	32,806	22,283	2.9
平成 19 年	63,481	30,799	32,682	22,530	2.8
平成 20 年	63,110	30,580	32,530	22,788	2.8
平成 21 年	62,861	30,459	32,402	23,029	2.7
平成 22 年	62,482	30,235	32,247	23,197	2.7
平成 23 年	62,202	30,102	32,100	23,407	2.7
平成 24 年	61,563	29,788	31,775	23,507	2.6
平成 25 年	60,955	29,510	31,445	23,642	2.6

資料：土岐市統計書（各年10月1日）

【 総人口・総世帯数の推移 】



資料：土岐市統計書（各年10月1日）

② 年齢3区分別人口の推移

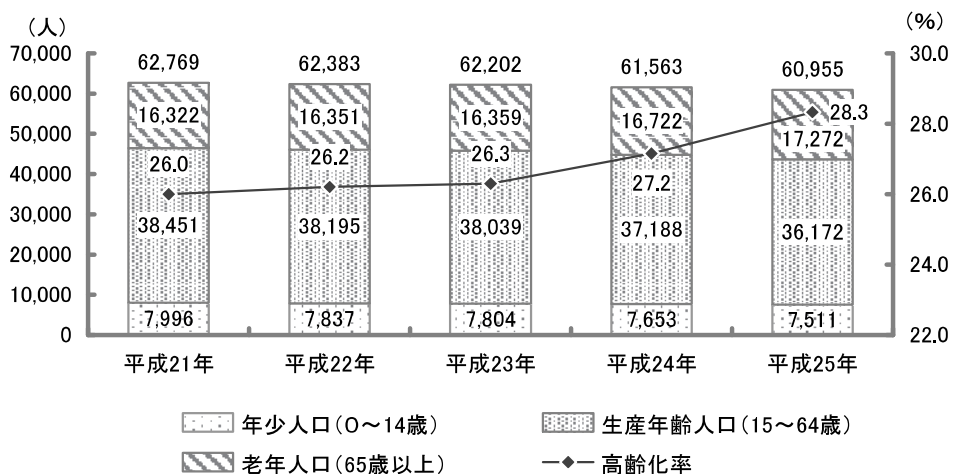
年少人口（0～14 歳）が平成 21 年の 12.7%から平成 25 年には 12.3%と減少している一方で、老年人口（65 歳以上）の割合は、平成 21 年の 26.0%から平成 25 年の 28.3%と増加しています。また、生産人口（15～64 歳）は減少傾向にあり、平成 25 年には 59.3%となっています。

【 年齢3区分別人口の推移 】

区分	年少人口（0-14 歳）		生産年齢人口（15-64 歳）		老年人口（65 歳以上）	
	人数（人）	割合（％）	人数（人）	割合（％）	人数（人）	割合（％）
平成 21 年	7,996	12.7	38,451	61.3	16,322	26.0
平成 22 年	7,837	12.6	38,195	61.2	16,351	26.2
平成 23 年	7,804	12.5	38,039	61.2	16,359	26.3
平成 24 年	7,653	12.4	37,188	60.4	16,722	27.2
平成 25 年	7,511	12.3	36,172	59.3	17,272	28.3

資料：土岐市統計書（各年 10 月 1 日）

【 年齢3区分別人口の推移 】



資料：土岐市統計書（各年 10 月 1 日）

③ 人口動態の推移

自然動態は、出生数が死亡数を下回る「自然減少」が続いており、減少数は年々増加傾向にあります。また、社会動態についても、転入数が転出数を下回る「社会減少」の傾向が続いています。

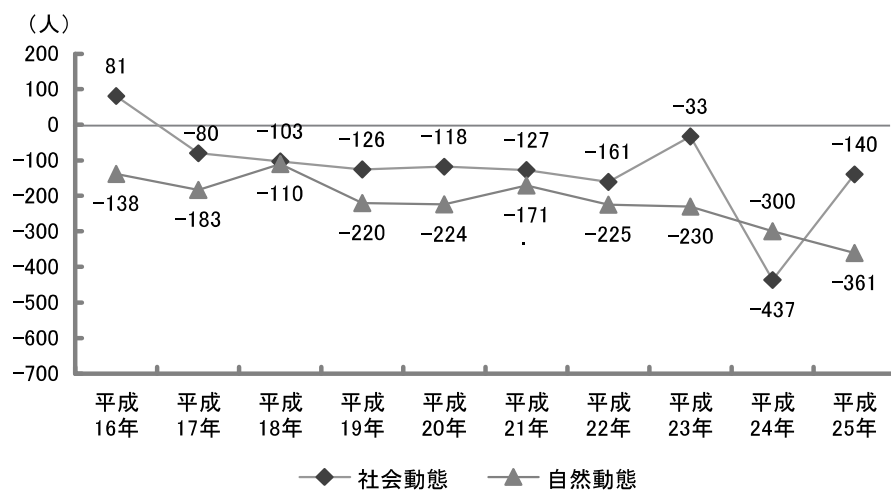
【 人口動態の推移 】

単位：人

区分	総人口	社会動態	自然動態
平成 16 年	64,241	81	△138
平成 17 年	64,119	△80	△183
平成 18 年	63,800	△103	△110
平成 19 年	63,481	△126	△220
平成 20 年	63,110	△118	△224
平成 21 年	62,861	△127	△171
平成 22 年	62,482	△161	△225
平成 23 年	62,202	△33	△230
平成 24 年	61,563	△437	△300
平成 25 年	60,955	△140	△361

資料：土岐市統計書

【 人口動態の推移 】



資料：土岐市統計書

(2) 出生の状況 ●●● ●●●●●●●●●●●●●●●●

① 出生数・出生率

出生率は、どの年も全国、岐阜県、東濃保健所管内に比べて低くなっています。全国と比較すると、毎年約1～2ポイント下回っています。

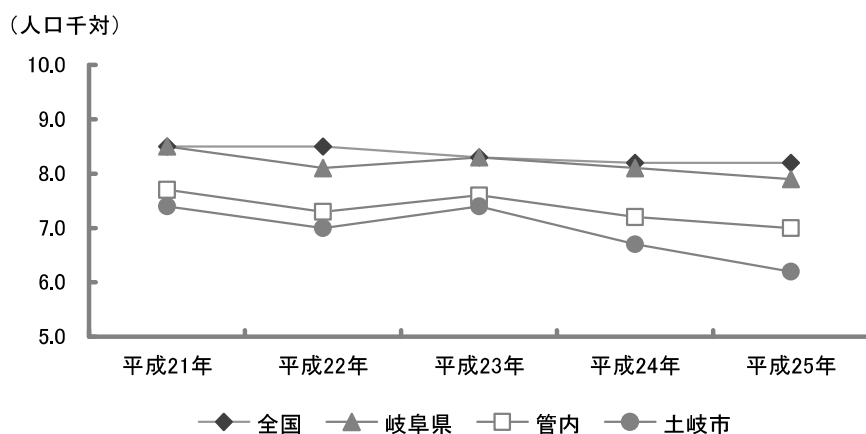
【 出生数・出生率の推移 】

单位：人、率：人口千对

区分	全国		岐阜県		東濃保健所管内		土岐市	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成 21 年	1,070,035	8.5	17,327	8.5	1,655	7.7	449	7.4
平成 22 年	1,071,304	8.5	16,887	8.1	1,558	7.3	424	7.0
平成 23 年	1,050,806	8.3	16,851	8.3	1,608	7.6	447	7.4
平成 24 年	1,037,231	8.2	16,496	8.1	1,515	7.2	402	6.7
平成 25 年	1,029,816	8.2	16,000	7.9	1,462	7.0	365	6.2

資料：東濃西部の公衆衛生

【 出生率の推移 】



資料：東濃西部の公衆衛生

② 低体重児出生数・出生率の推移

土岐市は平成 21 年には全国、岐阜県、東濃保健所管内より低体重児出生率が低くなっていましたが、平成 22 年に高くなり、その後も 23 年、25 年で全国、岐阜県、東濃保健所管内よりも高い水準となっています。

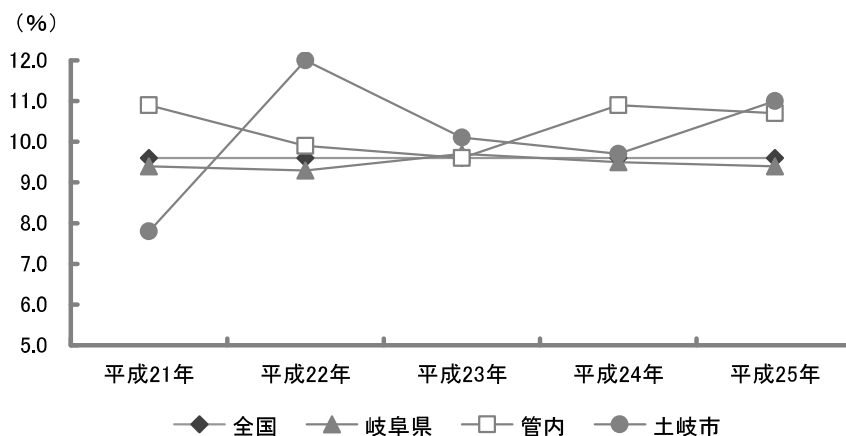
【 低体重児出生数・出生率の推移 】

単位：人、率：％

区分	全国		岐阜県		東濃保健所管内		土岐市	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成 21 年	102,671	9.6	1,622	9.4	180	10.9	35	7.8
平成 22 年	103,049	9.6	1,569	9.3	155	9.9	51	12.0
平成 23 年	100,378	9.6	1,627	9.7	154	9.6	45	10.1
平成 24 年	99,311	9.6	1,575	9.5	165	10.9	39	9.7
平成 25 年	98,624	9.6	1,496	9.4	157	10.7	40	11.0

資料：東濃西部の公衆衛生

【 低体重児出生率推移 】



資料：東濃西部の公衆衛生

② 死因別死亡率の推移

死因別死亡率の推移を見ると、脳血管疾患で平成 21 年の 98.7（10 万人対）から年々増加し、平成 25 年には 116.9 になっています。

老衰による死亡率も、変動していますが増加傾向にあり、平成 21 年の 59.2 に対し平成 25 年には 93.2 になっています。

【 死因別死亡率の推移（土岐市） 】

単位：人、率：人口 10 万対

区分	総計		悪性新生物		脳血管疾患		くも膜下出血（再掲）	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成 21 年	643	1,057.4	193	317.4	60	98.7	8	13.2
平成 22 年	637	1,053.3	172	284.4	65	107.5	5	8.3
平成 23 年	666	1,106.3	182	302.3	69	114.6	4	6.6
平成 24 年	699	1,172.3	184	308.6	69	115.7	5	8.4
平成 25 年	727	1,231.9	189	320.3	69	116.9	9	15.3

区分	脳出血（再掲）		脳梗塞（再掲）		心疾患		急性心筋梗塞（再掲）	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成 21 年	20	32.9	32	52.6	108	177.6	23	37.8
平成 22 年	20	33.1	39	64.5	92	152.1	17	28.1
平成 23 年	23	38.2	42	69.8	110	182.7	30	49.8
平成 24 年	26	43.6	37	62.1	128	214.7	32	53.7
平成 25 年	19	32.2	41	69.5	125	211.8	37	62.7

区分	肺炎		不慮の事故		老衰		自殺	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成 21 年	46	75.6	23	37.8	36	59.2	9	14.8
平成 22 年	41	67.8	27	44.6	50	82.7	14	23.2
平成 23 年	42	69.8	30	49.8	43	71.4	15	24.9
平成 24 年	35	58.7	31	52.0	49	82.2	11	18.4
平成 25 年	59	100.0	16	27.1	55	93.2	12	20.3

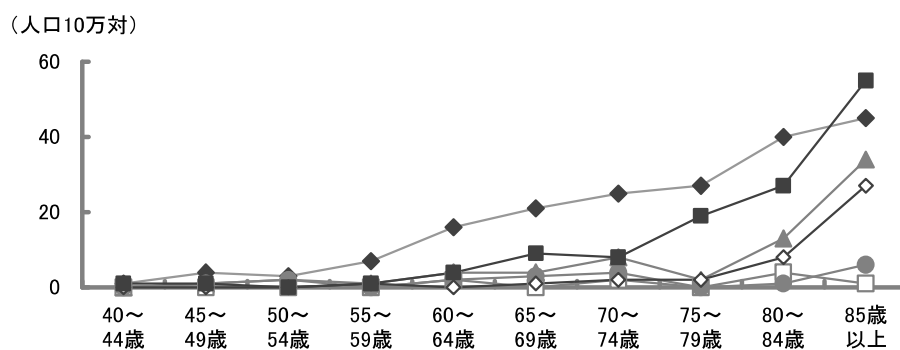
区分	肝疾患		腎不全		糖尿病		結核	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成 21 年	6	9.9	7	11.5	5	8.2	2	3.3
平成 22 年	10	16.5	16	26.5	3	5.0	2	3.3
平成 23 年	6	10.0	16	26.6	5	8.3	2	3.3
平成 24 年	6	10.1	16	26.8	3	5.0	3	5.0
平成 25 年	3	5.1	13	22.0	6	10.2	3	5.1

資料：東濃西部の公衆衛生

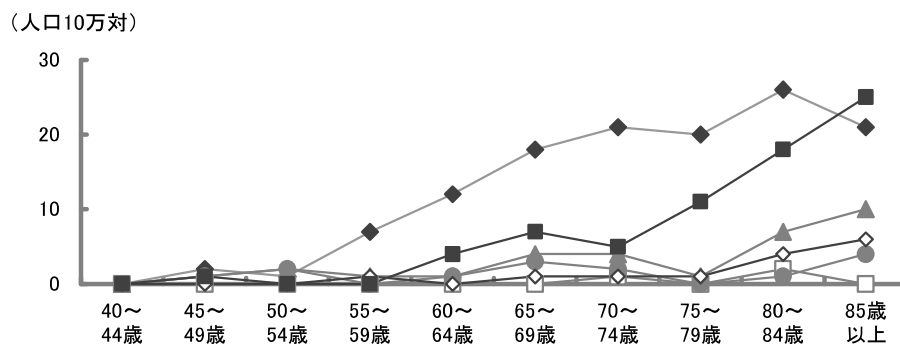
③ 主要死因別死亡数（年代別）（平成 25 年）

主要死因別死亡数の推移をみると、年齢が高くなるにつれ、悪性新生物、脳血管疾患、心疾患による死亡数が増加しています。また、女性に比べ、男性で悪性新生物による死亡数が高くなっています。

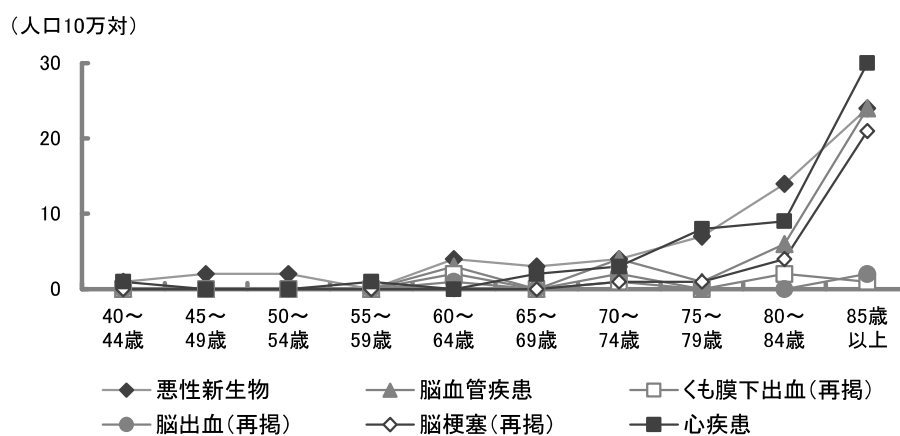
【 主要死因別死亡数の推移（全体 40 歳以上） 】



【 主要死因別死亡数の推移（男性 40 歳以上） 】



【 主要死因別死亡数の推移（女性 40 歳以上） 】



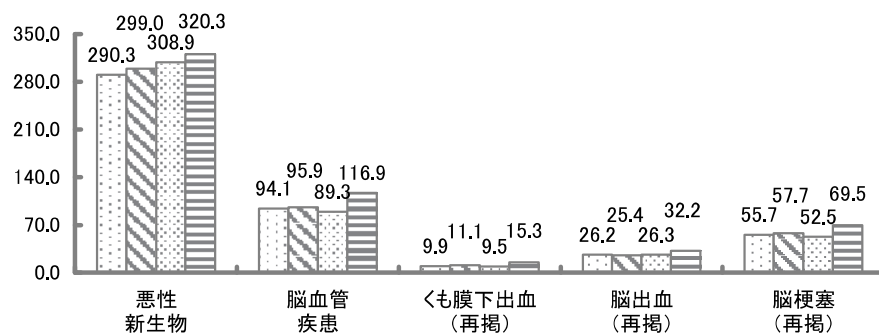
資料：東濃西部の公衆衛生

④ 死因別死亡率の比較（平成 25 年）

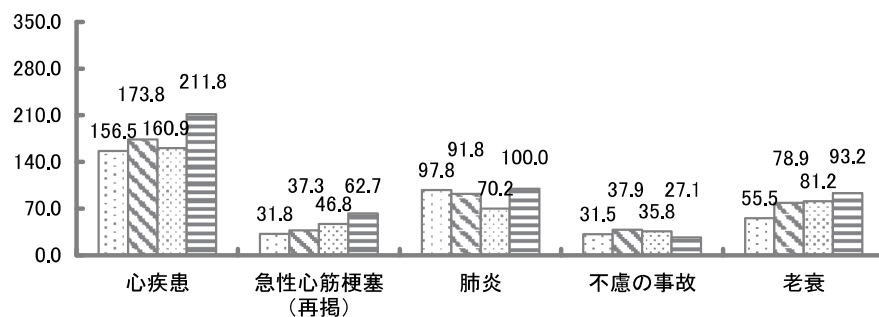
土岐市は、全国、岐阜県、東濃保健所管内と比べて、3大疾病（悪性新生物、脳血管疾患、心疾患）の死因別死亡率が高くなっています。

【 死因別死亡率の比較（全国、岐阜県、東濃保健所管内、土岐市） 】

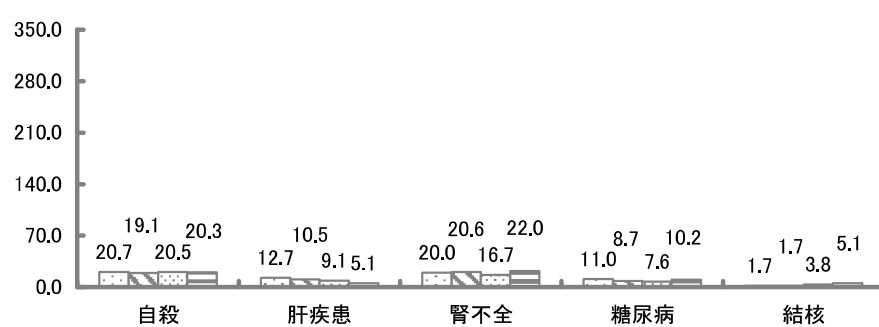
（人口10万対）



（人口10万対）



（人口10万対）



全国 岐阜県 東濃保健所管内 土岐市

資料：東濃西部の公衆衛生

⑤ 悪性新生物部位別死亡数の状況（男女別）

部位別では、気管支及び肺と胃の悪性新生物による死亡が多く、また女性より男性の方が多くなっています。

女性では乳がんと子宮がんの死亡数が減少傾向にあります。

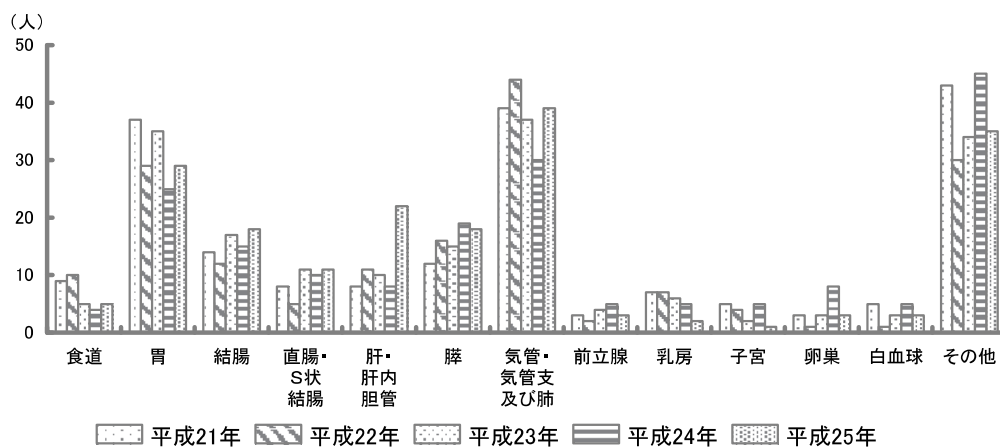
【 悪性新生物部位別死亡数の状況 】

単位：人

区分		悪性新生物 (総数)	食道	胃	結腸	直腸・ S状結腸	肝・ 肝内胆管	膵	気管・ 気管支及び肺	前立腺	乳房	子宮	卵巣	白血球	その他
平成 21年	総数	193	9	37	14	8	8	12	39	3	7	5	3	5	43
	男性	124	9	26	7	5	6	8	32	3	—	—	—	4	24
	女性	69	—	11	7	3	2	4	7	—	7	5	3	1	19
平成 22年	総数	172	10	29	12	5	11	16	44	2	7	4	1	1	30
	男性	114	10	20	7	3	8	11	34	2	—	—	—	1	18
	女性	58	—	9	5	2	3	5	10	—	7	4	1	—	12
平成 23年	総数	182	5	35	17	11	10	15	37	4	6	2	3	3	34
	男性	115	5	24	13	6	7	9	24	4	—	—	—	2	21
	女性	67	—	11	4	5	3	6	13	—	6	2	3	1	13
平成 24年	総数	184	4	25	15	10	8	19	30	5	5	5	8	5	45
	男性	96	3	15	5	7	4	10	25	5	—	—	—	1	21
	女性	88	1	10	10	3	4	9	5	—	5	5	8	4	24
平成 25年	総数	189	5	29	18	11	22	18	39	3	2	1	3	3	35
	男性	128	5	21	10	6	17	12	32	3	—	—	—	3	19
	女性	61	—	8	8	5	5	6	7	—	2	1	3	—	16

資料：東濃西部の公衆衛生

【 悪性新生物部位別死亡数の状況 】



資料：東濃西部の公衆衛生

(4) 国民健康保険の医療費等の状況 ●●●●●●●●●●

① 医療費の状況

疾病大分類別に医療費の状況をみると、「循環器系の疾患」、「新生物」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」、「尿路性器系の疾患」などの生活習慣病関連の疾患の医療費が高くなっており、入院と外来を合わせた医療費は全体の約5割を占めています。

【 入院・外来における疾病大分類別の医療費 】

疾 病 分 類	入院		外来	
	医療費（円）	割合（％）	医療費（円）	割合（％）
循環器系の疾患	275,382,120	18.8	456,534,780	15.1
新生物	297,799,750	20.3	241,768,890	8.0
内分泌、栄養及び代謝疾患	31,051,000	2.1	457,906,600	15.2
尿路性器系の疾患	69,474,040	4.7	384,687,860	12.7
筋骨格系及び結合組織の疾患	87,871,030	6.0	315,452,990	10.4
精神及び行動の障害	227,748,440	15.6	147,810,480	4.9
呼吸器系の疾患	105,171,390	7.2	225,808,680	7.5
消化器系の疾患	111,047,350	7.6	161,459,080	5.3
眼及び付属器の疾患	20,975,180	1.4	201,996,520	6.7
神経系の疾患	36,106,760	2.5	100,226,710	3.3
損傷、中毒及びその他の外因の影響	74,385,350	5.1	45,292,330	1.5
皮膚及び皮下組織の疾患	22,417,480	1.5	81,462,700	2.7
その他（上記以外のもの）	28,543,250	1.9	56,111,870	1.9
感染症及び寄生虫症	14,502,500	1.0	69,143,940	2.3
症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	17,408,920	1.2	24,155,920	0.8
耳及び乳様突起の疾患	6,178,640	0.4	21,861,130	0.7
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	15,770,930	1.1	11,885,260	0.4
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2,452,550	0.2	13,594,970	0.4
妊娠、分娩及び産じょく	9,488,050	0.6	1,896,740	0.1
先天奇形、変形及び染色体異常	4,811,760	0.3	2,092,110	0.1
周産期に発生した病態	5,586,160	0.4	188,000	0.0
傷病及び死亡の外因	0	0.0	0	0.0
合計	1,464,172,650	100.0	3,021,337,560	100.0

資料：KDBシステム※（26年度累計）

 生活習慣病に関連のある項目

< 疾病分類中で生活習慣病が含まれる疾病名例 >

- ・循環器系→高血圧、狭心症、脳内出血、脳梗塞、動脈硬化 等
- ・新生物→悪性新生物（胃がん、大腸がん等）、白血病、良性新生物（子宮筋腫等）等
- ・内分泌、栄養及び代謝疾患→糖尿病、脂質異常症 等
- ・尿路生殖器系→（急性・慢性）腎炎、腎不全、前立腺肥大等

用語説明

※ KDBシステム：国保データベースシステムのこと。

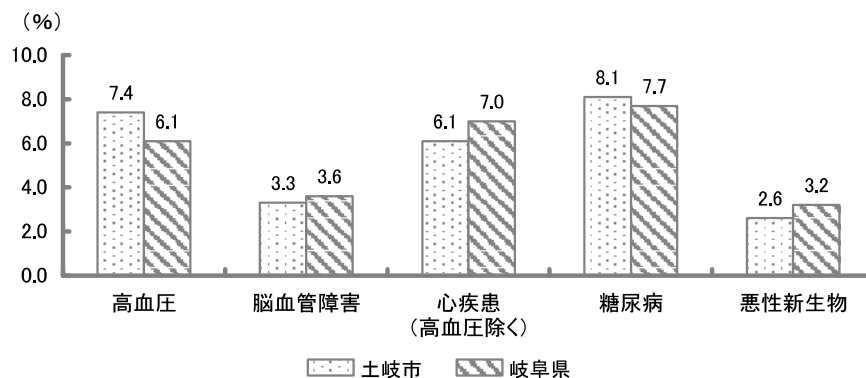
② 生活習慣病の受診率及び被保険者 1 人当たりの医療費の状況

国民健康保険では、合計で 1 件あたりの医療費、1 人当たりの医療費では岐阜県よりも低くなっていますが、心疾患の 1 件あたり医療費、高血圧性疾患、腎疾患の 1 人あたり医療費は岐阜県よりも高くなっています。また、後期高齢者医療では、特に、腎疾患の 1 件あたり医療費、1 人あたり医療費が岐阜県よりも高くなっています。

【 国民健康保険・後期高齢者医療の受診状況 】

区分			国民健康保険		後期高齢者医療	
			岐阜県	土岐市	岐阜県	土岐市
被保険者数			561,685	16,147	269,011	9,034
合計	受診率	%	72.8	75.5	153.7	155.7
	1 件あたり医療費	円	27,604	24,197	35,340	34,187
	1 人あたり医療費	円	20,109	18,276	54,322	53,218
悪性新生物	受診率	%	3.2	2.6	9.4	7.0
	1 件あたり医療費	円	112,726	99,170	89,544	107,269
	1 人あたり医療費	円	3,611	2,604	8,450	7,481
糖尿病	受診率	%	7.7	8.1	10.6	11.7
	1 件あたり医療費	円	26,450	21,459	32,385	30,633
	1 人あたり医療費	円	2,030	1,738	3,442	3,581
高血圧性疾患	受診率	%	6.1	7.4	9.9	11.8
	1 件あたり医療費	円	9,517	8,381	13,069	10,481
	1 人あたり医療費	円	584	621	1,296	1,237
心疾患 (高血圧を除く)	受診率	%	7.0	6.1	25.8	24.1
	1 件あたり医療費	円	50,220	54,736	52,229	52,576
	1 人あたり医療費	円	3,528	3,322	13,486	12,670
脳血管障害	受診率	%	3.6	3.3	18.2	16.8
	1 件あたり医療費	円	51,297	48,077	57,003	52,158
	1 人あたり医療費	円	1,852	1,590	10,397	8,764
腎疾患	受診率	%	0.2	0.2	0.3	0.4
	1 件あたり医療費	円	152,954	134,921	199,617	276,985
	1 人あたり医療費	円	230	301	519	1,073

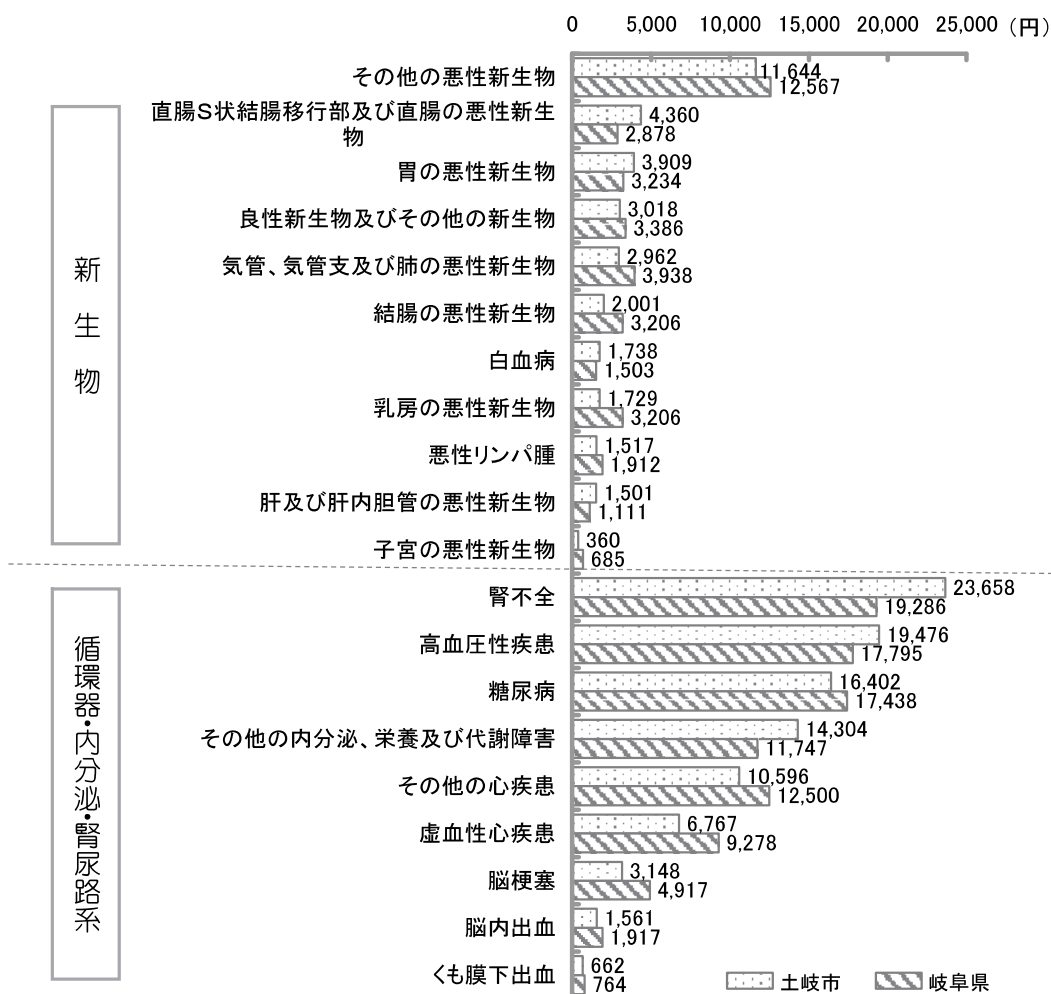
【 被保険者における生活習慣病の受診状況 】



資料：岐阜県疾病分類別統計表（平成 26 年 5 月診療分）

1人当たり医療費は、「直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物」「胃の悪性新生物」「腎不全」「高血圧性疾患」「その他の内分泌、栄養及び代謝障害」で岐阜県よりも高くなっています。

【 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（平成26年度） 】



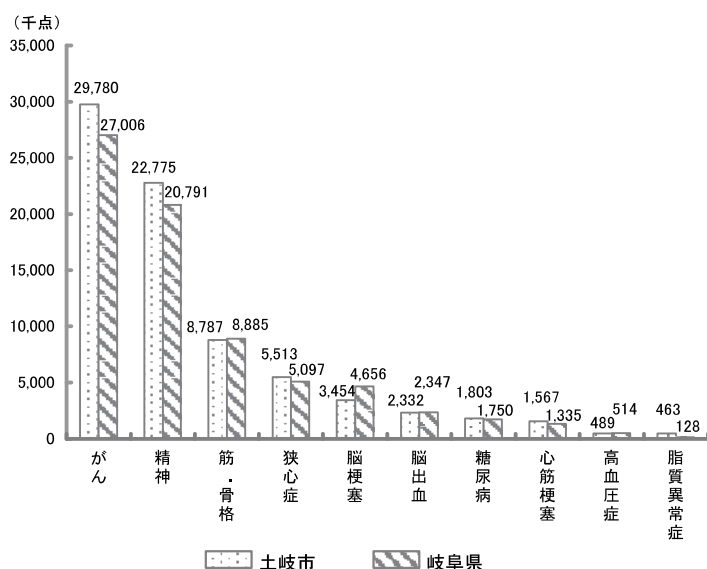
資料：KDBシステム

③ 入院・外来における疾病の状況

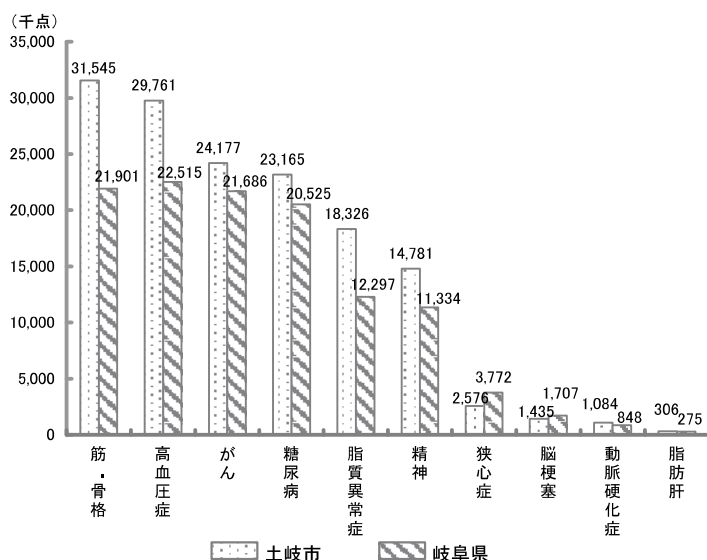
入院における1人当たり生活習慣病の医療点数をみると、「がん」、「精神」、「筋・骨格」の順に高くなっており、次いで、「狭心症」、「脳梗塞」、「脳出血」等の循環器系疾患の順となっています。

外来における1人当たり生活習慣病の医療点数をみると、「筋・骨格」が最も高く、次いで、「高血圧症」、「がん」、「糖尿病」の順に高くなっています。

【 県・土岐市の1人当たり生活習慣病の医療点数（入院）（平成26年度） 】



【 県・土岐市の1人当たり生活習慣病の医療点数（外来）（平成26年度） 】

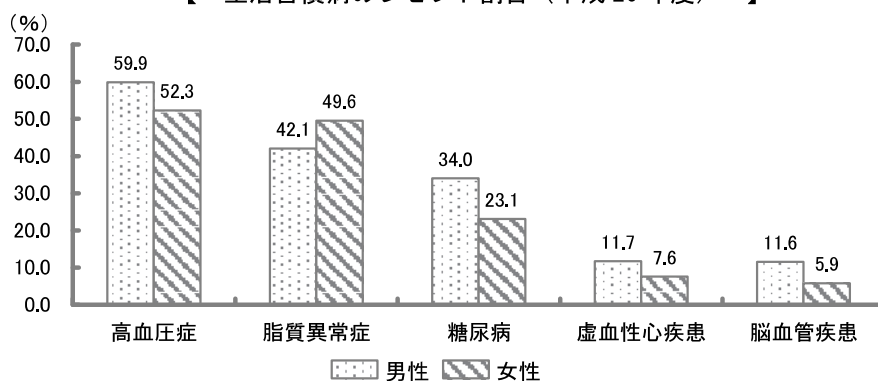


資料：KDBシステム

④ 生活習慣病の疾患別レセプト割合の状況

平成 26 年 6 月診療分における受診者のうちで、生活習慣病対象者の全レセプト件数を 100.0%としたとき、高血圧症のレセプト割合が最も高く、男性 59.9%、女性 52.3%、次いで、脂質異常症が男性 42.1%、女性 49.6%、糖尿病が男性 34.0%、女性 23.1%となっています。

【 生活習慣病のレセプト割合（平成 26 年度） 】

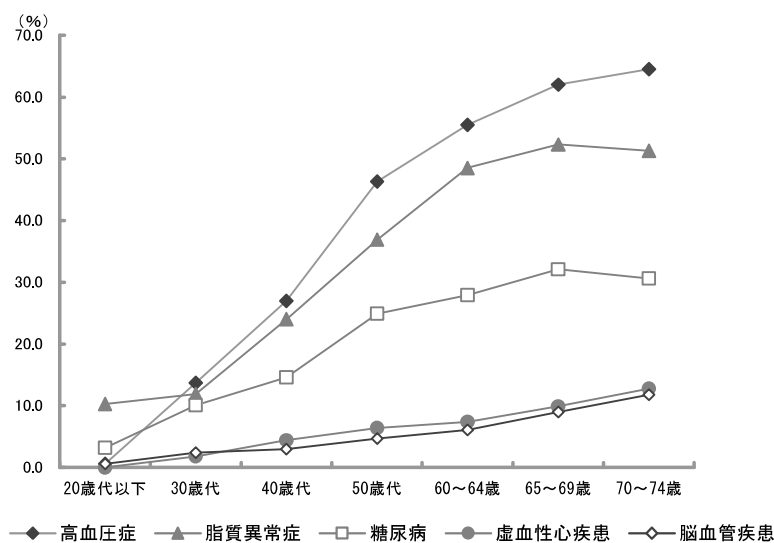


資料：KDB システム

平成 26 年 6 月診療分における生活習慣病の全レセプト件数を 100.0%としたとき、年代別・疾患別にみると、いずれの疾患においても年齢とともに増加しています。

高血圧症、脂質異常症は、40 歳代で 2 割を超えており、65 歳以上で、高血圧症が 6 割、脂質異常症が 5 割を超えています。また、糖尿病は 50 歳代で 2 割を超え 65 歳以上で 3 割を超えており、虚血性心疾患、脳血管疾患では 65 歳以上で約 1 割となっています。

【 生活習慣病の年代別・疾患別のレセプト割合（平成 26 年度） 】

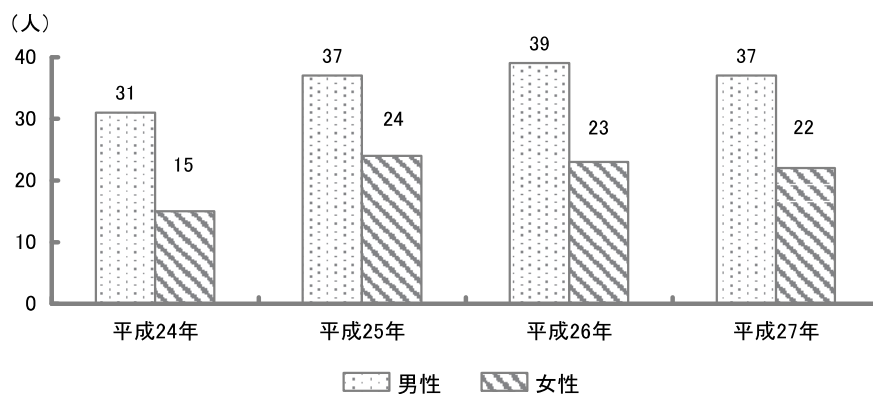


資料：KDB システム

⑤ 人工透析の状況

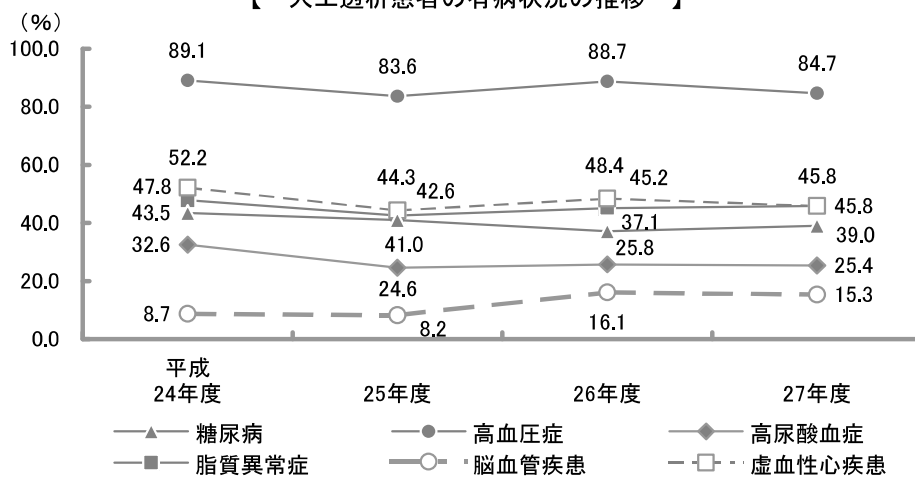
平成 24 年から平成 27 年の各 4 月診療分における人工透析患者数の推移をみると、平成 24 年 4 月から平成 25 年 4 月にかけて人工透析患者数が急激に増加した後大きな変動はみられません。

【 男女別人口透析の状況 】



平成 24 年から平成 27 年の各 4 月診療分における人工透析患者数の有病状況の推移をみると、高血圧症の有病率が最も高く 80% 以上で推移しています。次いで虚血性心疾患、脂質異常、糖尿病の順に高くなっています。

【 人工透析患者の有病状況の推移 】

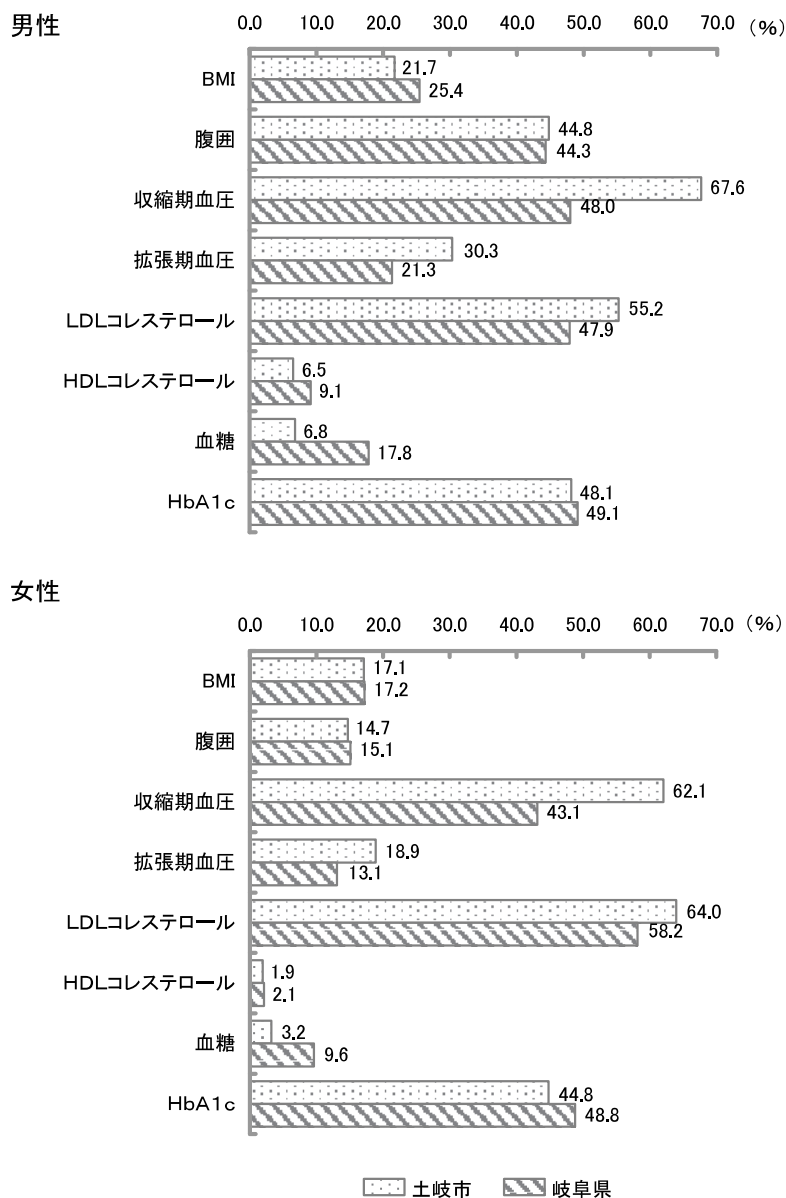


資料：KDBシステム（糖尿病のレセプト分析）各年 4 月診療分

特定健診結果の状況をみると、男女ともに、特に「収縮期血圧」「拡張期血圧」「LDL コレステロール」の有所見率が岐阜県よりも高くなっています。

また、性別にみると、男性では、女性と比べて「腹囲」「拡張期血圧」の有所見率が高く、女性では、男性と比べて「LDL コレステロール」の有所見率が高くなっています。

【 県・土岐市の男女別特定健診の有所見率 】

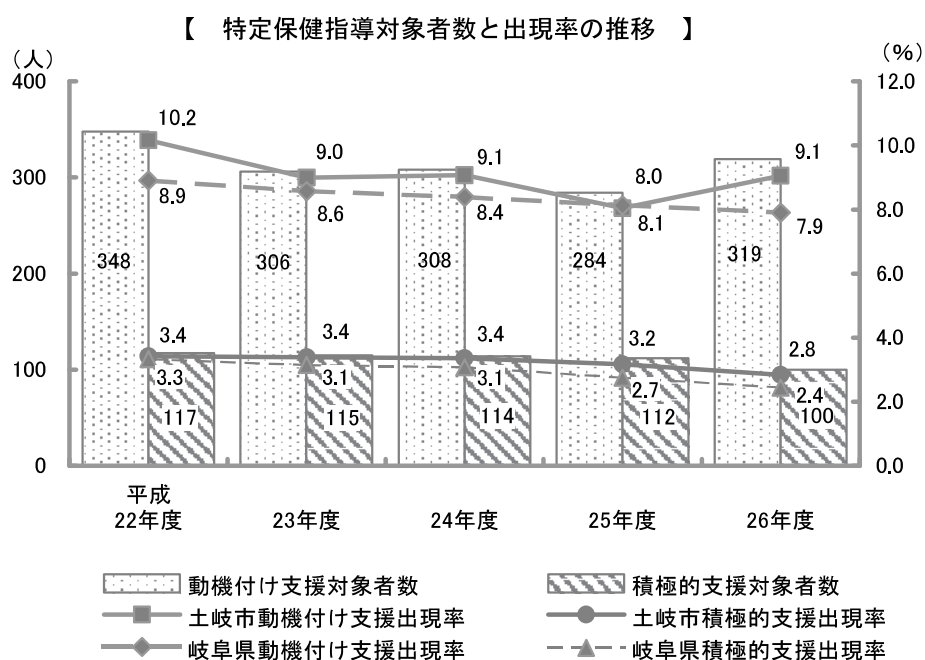


資料：KDBシステム

特定健診有所見者状況（男女別）（平成26年度）

特定保健指導対象者出現率の推移についてみると、動機付け支援対象者の出現率では平成23年度に低下し、それ以降9%前後で推移しています。積極的支援対象者の出現率は、平成24年度までは3.4%で推移していましたが、平成25年度以降減少傾向になっています。

特定保健指導対象者出現率を岐阜県と比較すると、動機付け支援対象者、積極的支援対象者ともに、岐阜県より高い傾向になっています。

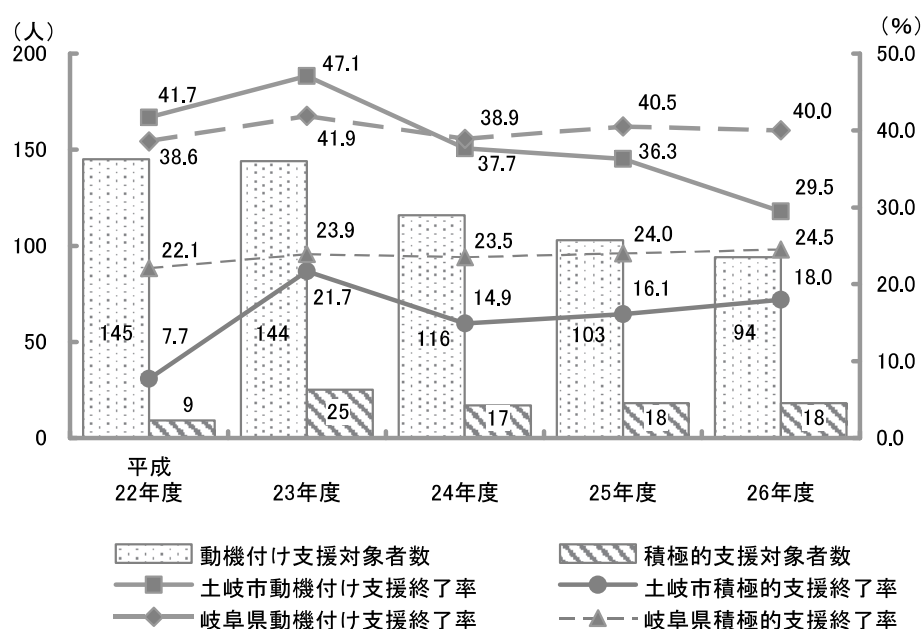


資料：法定報告

特定保健指導終了者の推移は、動機付け支援の終了者数は年々減少傾向となっており、平成 26 年度の終了率は 29.5%となっています。積極的支援の終了者は平成 24 年度以降横ばい状態となっていますが、終了率は増加傾向となっており、平成 26 年度の終了率は 18.0%となっています。

岐阜県と終了率を比較すると、動機づけ支援では、平成 24 年度以降、積極的支援では各年度で低い傾向となっています。

【 特定保健指導終了者数と終了率の推移 】



資料：法定報告

② がん検診の状況

がん検診の受診率の推移を見ると、胃がん検診の受診率が低下傾向にあり、平成 22 年度の 11.7%から平成 26 年度には 9.5%になっています。

大腸がん検診・乳がん検診の受診率は横ばいになっています。

子宮頸がん検診の受診率については平成 23、24 年度の 28.5%を境に減少しており、平成 26 年度では 26.6%となっています。

【 胃がん検診の状況 】

区分	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	要精検 (人)	がんで あった者 (人)	がん 発見率 (%)
平成 22 年度	16,085	1,878	11.7	161	2	0.11
平成 23 年度	16,532	1,704	10.3	144	0	0.00
平成 24 年度	16,532	1,719	10.4	173	5	0.29
平成 25 年度	16,532	1,716	10.4	159	3	0.17
平成 26 年度	16,532	1,567	9.5	212	0	0.00

資料：土岐市保健センター事業報告

【 大腸がん検診の状況 】

区分	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	要精検 (人)	がんで あった者 (人)	がん 発見率 (%)
平成 22 年度	16,085	2,244	14.0	214	3	0.13
平成 23 年度	16,532	2,520	15.2	129	2	0.08
平成 24 年度	16,532	2,650	16.0	191	4	0.15
平成 25 年度	16,532	2,878	17.4	208	8	0.28
平成 26 年度	16,532	2,612	15.8	190	2	0.08

資料：土岐市保健センター事業報告

【 子宮頸がん検診の状況 】

区分	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	要精検 (人)	がんで あった者 (人)	がん 発見率 (%)
平成 22 年度	12,584	1,477	27.7	14	3	0.20
平成 23 年度	12,441	2,101	28.5	24	1	0.05
平成 24 年度	12,441	1,492	28.5	8	0	0.00
平成 25 年度	12,441	2,013	27.8	26	0	0.00
平成 26 年度	12,441	1,312	26.6	13	0	0.00

※子宮頸がん検診は2年に1回の検診のため、当該年度と前年度の合計値

資料：土岐市保健センター事業報告

【 乳がん検診の状況 】

区分	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	要精検 (人)	がんで あった者 (人)	がん 発見率 (%)
平成 22 年度	10,333	1,597	32.5	211	4	0.25
平成 23 年度	10,384	1,935	33.0	199	9	0.47
平成 24 年度	10,384	1,586	32.9	123	7	0.44
平成 25 年度	10,384	1,878	32.3	134	4	0.21
平成 26 年度	10,384	1,547	32.2	108	5	0.32

※乳がん検診は2年に1回の検診のため、当該年度と前年度の合計値

資料：土岐市保健センター事業報告

【 前立腺がん検診の状況 】

区分	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	要精検 (人)	がんで あった者 (人)	がん 発見率 (%)
平成 22 年度	5,466	558	10.2	32	4	0.72
平成 23 年度	5,786	610	10.5	35	0	0.00
平成 24 年度	5,786	619	10.7	46	2	0.32
平成 25 年度	5,786	637	11.0	38	2	0.31
平成 26 年度	5,786	685	11.8	43	4	0.58

資料：土岐市保健センター事業報告

③ 歯科健診・検診の状況

妊婦歯科健診の受診率は平成 23 年度の 11.9%をピークに減少しており、平成 26 年度には 7.9 %になっています。

3 歳児のむし歯有病者率は年々低下しており、平成 22 年度の 15.5%から平成 26 年度には 12.7%になっています。

学校歯科健診のむし歯所有者数をみると、男子では小学校 5 年生、中学校 3 年生で所有者数が高くなっています。また、女子では中学校 2 年生、中学校 3 年生で所有者数が高くなっています。

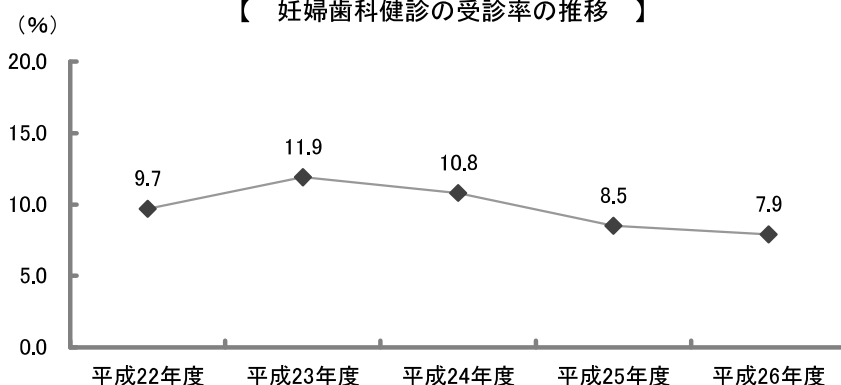
歯周疾患検診の受診率は、60 歳が最も高く 8.9%となっています。また、70 歳の受診率が最も低く 5.4%となっています。

【 妊婦歯科健診の推移 】

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	1 人 当たりの 未処置 歯数 (本)	歯肉炎がある人 の割合 (%)		歯石沈着がある 人の割合 (%)	
					あり	なし	あり	なし
平成 22 年度	466	45	9.7	1.05	52.6	47.4	28.9	71.1
平成 23 年度	428	51	11.9	0.24	50.0	50.0	33.3	66.7
平成 24 年度	398	43	10.8	0.29	55.9	44.1	29.4	70.6
平成 25 年度	423	36	8.5	0.38	37.9	62.1	44.8	55.2
平成 26 年度	416	33	7.9	0.88	56.0	44.0	36.0	64.0

資料：土岐市保健センター資料

【 妊婦歯科健診の受診率の推移 】



資料：土岐市保健センター資料

用語説明

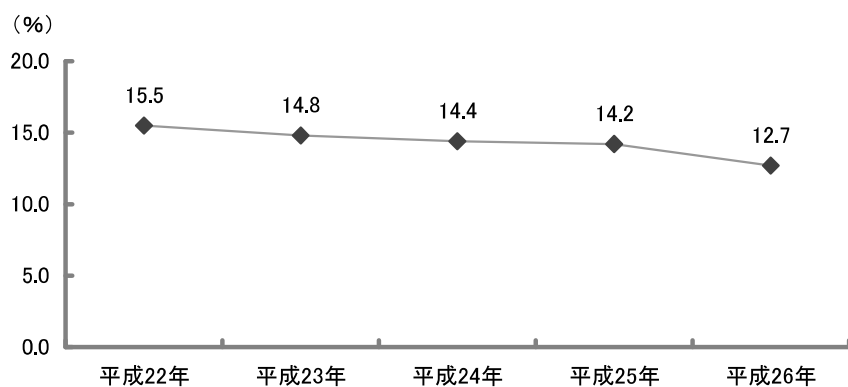
※ むし歯：未処置歯と処置歯を含む。

【 3歳児歯科健診の推移 】

区分	対象者数 (人)	受診者		むし歯のある者 (人)					むし歯有病者率 (%)	1人平均むし歯数 (本)	不正咬合 (人)
		受診者数 (人)	受診率 (%)	A型	B型	C1型	C2型	計			
平成22年度	541	523	96.7	56	20	1	4	81	15.5	0.50	68
平成23年度	481	453	94.2	49	13	0	5	67	14.8	0.47	51
平成24年度	481	452	94.0	52	12	1	0	65	14.4	0.43	56
平成25年度	493	472	95.7	46	19	0	2	67	14.2	0.47	70
平成26年度	500	472	94.4	49	11	0	0	60	12.7	0.35	62

資料：土岐市保健センター事業報告

【 3歳児むし歯有病者率の推移 】



資料：土岐市保健センター事業報告

むし歯の型別分類

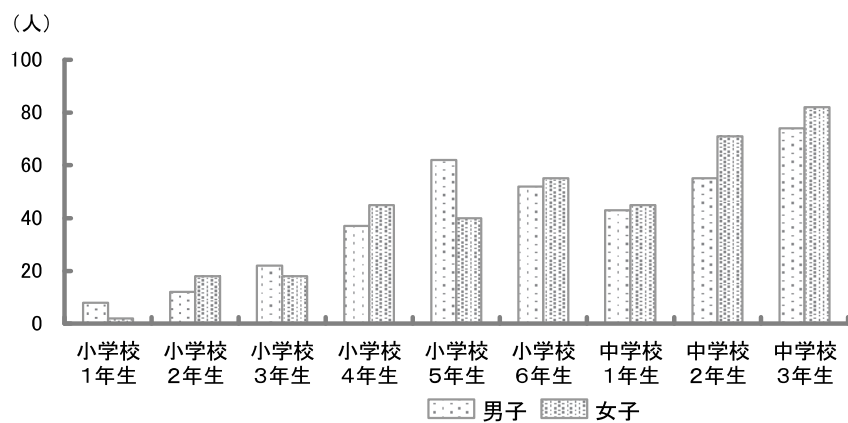
- A 型：上顎前歯部のみ、または臼歯部のみにう蝕があるもの。
- B 型：臼歯部及び上顎前歯部にう蝕があるもの。
- C1型：下顎前歯部のみにう蝕があるもの。
- C2型：下顎前歯部を含む他の部位にう蝕があるもの。

【 学校歯科健診（平成 26 年度） 】

区分	むし歯所有者				歯肉炎所有者			
	男子		女子		男子		女子	
	所有者数（人）	所有者率（％）	所有者数（人）	所有者率（％）	所有者数（人）	所有者率（％）	所有者数（人）	所有者率（％）
小学校 1 年生	8	2.6%	2	0.8%	4	1.3%	2	0.8%
小学校 2 年生	12	5.0%	18	7.6%	12	5.0%	10	4.2%
小学校 3 年生	22	9.8%	18	7.1%	9	4.0%	14	5.5%
小学校 4 年生	37	14.1%	45	17.0%	16	6.1%	20	7.6%
小学校 5 年生	62	24.2%	40	16.9%	23	9.0%	15	6.4%
小学校 6 年生	52	20.0%	55	20.5%	20	7.7%	9	3.4%
中学校 1 年生	43	16.2%	45	18.7%	13	4.9%	7	2.9%
中学校 2 年生	55	22.3%	71	29.7%	13	5.3%	15	6.3%
中学校 3 年生	74	31.8%	82	32.5%	17	7.3%	10	4.0%

資料：あすの子どもを育てるために（平成 26 年度）

【 各学年のむし歯所有者数 】



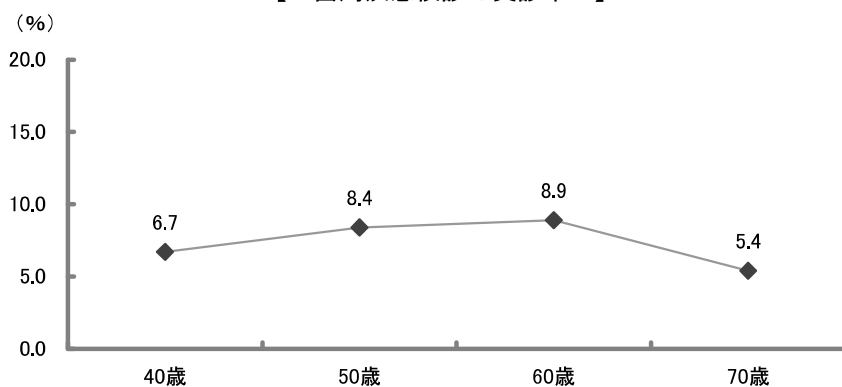
資料：あすの子どもを育てるために（平成 26 年度）

【 歯周疾患検診の状況（平成 26 年度） 】

区分	対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（％）	歯の状況						C P I スコア					判定結果		
				健全歯数（本）	未処置歯数（本）	現在歯数（本）	処置歯数（本）	要補綴歯数（本）	欠損補綴歯数（本）	0（人）	1（人）	2（人）	3（人）	4（人）	異常なし（人）	要指導（人）	要精検（人）
40歳	852	57	6.7	17.7	1.1	28.8	9.6	0.1	0	11	6	26	11	3	10	2	45
50歳	820	69	8.4	15.7	1.0	27.2	11.0	0.4	0.4	13	6	20	24	6	13	5	51
60歳	729	65	8.9	13.6	0.6	27.2	12.8	0.4	0.9	12	9	19	18	7	8	8	49
70歳	818	44	5.4	13.9	0.3	24.5	10.3	0.9	2.7	1	12	17	11	3	2	9	33
合計	3219	235	7.3	15.3	0.8	27.1	11.0	0.4	0.9	37	33	82	64	19	33	24	178

資料：土岐市保健センター事業報告

【 歯周疾患検診の受診率 】



資料：土岐市保健センター事業報告

C P I コード

0：健全

1：出血あり

2：歯石あり

3：4～5mm に達するポケット

4：6mm を超えるポケット

④ 乳幼児健診の状況

乳幼児健診の26年度の受診率は、94.4%から98.3%となっています。

【 4か月児健診の状況 】

単位：人・％

区分	対象者数	受診者数	受診率	健診結果			
				異常なし	要観察	要精検	要医療
平成22年度	441	432	98.0	366	22	24	20
平成23年度	458	453	98.9	401	29	11	12
平成24年度	430	414	96.3	364	33	5	12
平成25年度	397	385	97.0	326	48	1	10
平成26年度	400	393	98.3	330	34	4	25

資料：土岐市保健センター事業報告

【 1歳6か月児健診の状況 】

単位：人・％

区分	対象者数	受診者数	受診率	健診結果			
				異常なし	要観察	要精検	要医療
平成22年度	473	445	94.1	312	99	15	19
平成23年度	457	431	94.3	324	78	11	18
平成24年度	474	460	97.0	374	66	3	17
平成25年度	475	450	94.7	331	94	6	19
平成26年度	397	385	97.0	288	72	3	22

資料：土岐市保健センター事業報告

【 3歳児健診の状況 】

単位：人・％

区分	対象者数	受診者数	受診率	健診結果			
				異常なし	要観察	要精検	要医療
平成22年度	541	523	96.7	428	64	6	25
平成23年度	481	453	94.2	369	61	7	16
平成24年度	479	452	94.4	376	58	3	15
平成25年度	493	472	95.7	378	80	0	14
平成26年度	500	472	94.4	394	55	3	20

資料：土岐市保健センター事業報告

(6) 要介護者の状況について ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

要介護認定者の状況をみると、要介護1以上の認定者が増加傾向になっています。

要介護認定率は後期高齢者で年々上昇しており、平成21年の23.4%から平成26年には28.2%になっています。

要介護認定の原因疾患をみると、高齢による衰弱が第1位であり、2位が認知症、3位が骨折・転倒、4位が脳卒中となっています。

① 要介護認定者数

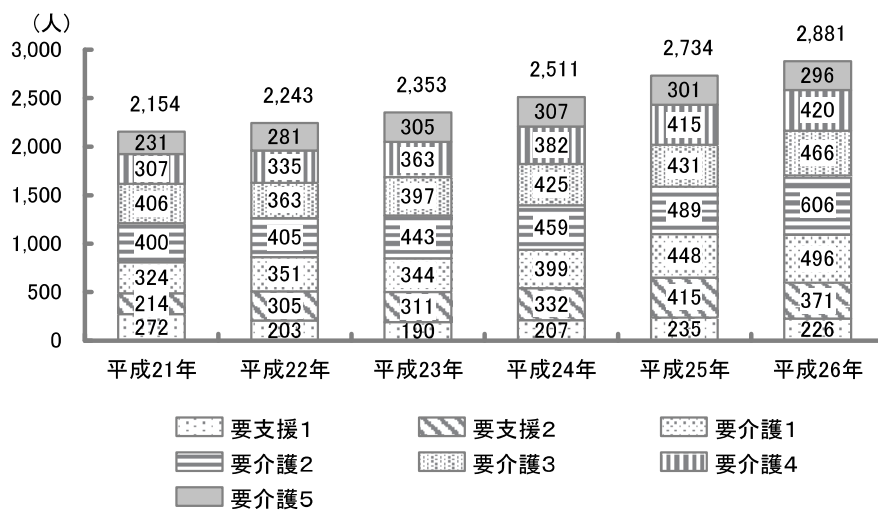
【 要介護認定者数 】

単位：人

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	総計
平成21年	272	214	324	400	406	307	231	2,154
平成22年	203	305	351	405	363	335	281	2,243
平成23年	190	311	344	443	397	363	305	2,353
平成24年	207	332	399	459	425	382	307	2,511
平成25年	235	415	448	489	431	415	301	2,734
平成26年	226	371	496	606	466	420	296	2,881

資料：介護保険事業状況報告 各年10月末現在(暫定)

【 要介護認定者数 】



資料：介護保険事業状況報告 各年10月末現在(暫定)

② 要介護認定率の推移

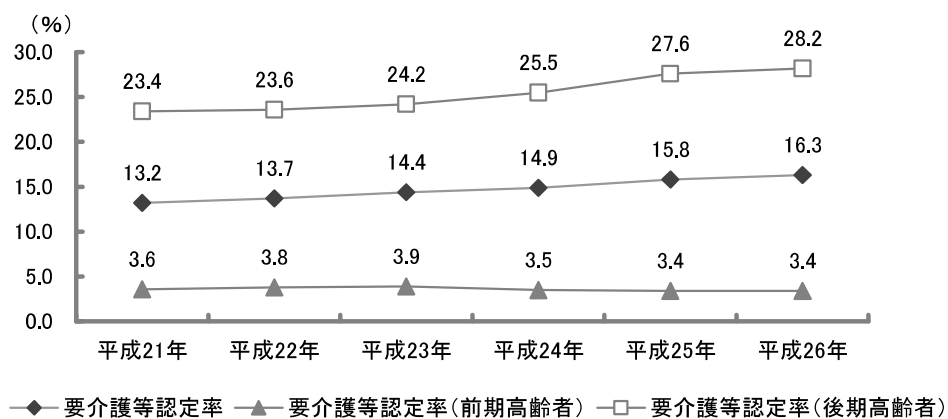
【 要介護認定率の推移 】

単位：％

区分	要介護等認定率	要介護等認定率 (前期高齢者) (65歳～74歳)	要介護等認定率 (後期高齢者) (75歳以上)
平成21年	13.2	3.6	23.4
平成22年	13.7	3.8	23.6
平成23年	14.4	3.9	24.2
平成24年	14.9	3.5	25.5
平成25年	15.8	3.4	27.6
平成26年	16.3	3.4	28.2

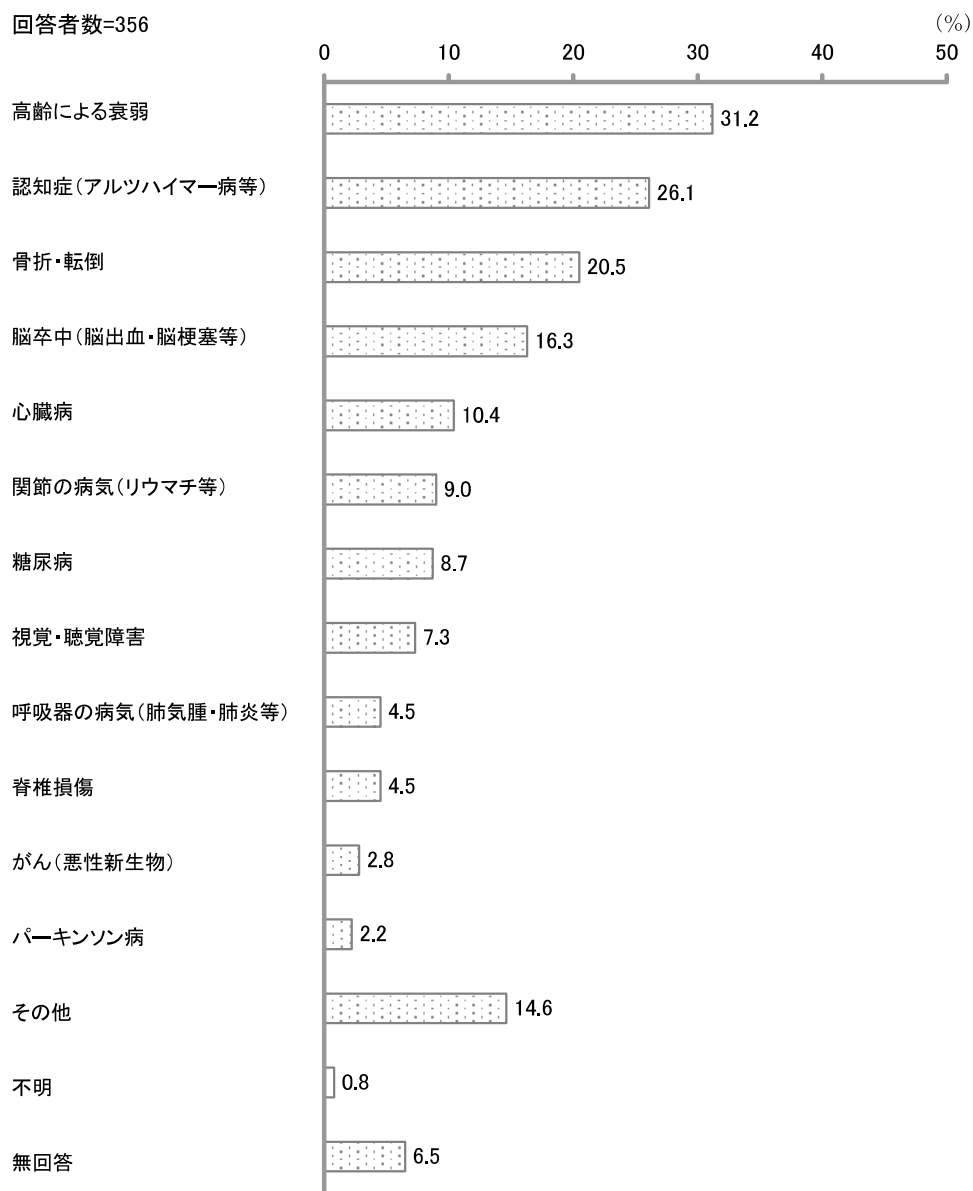
資料：介護保険事業状況報告 各年10月末現在(暫定)

【 要介護認定率の推移 】



資料：介護保険事業状況報告 各年10月末現在(暫定)

③ 要介護認定原因疾患



資料：平成 25 年土岐市日常生活圏域ニーズ調査結果報告書

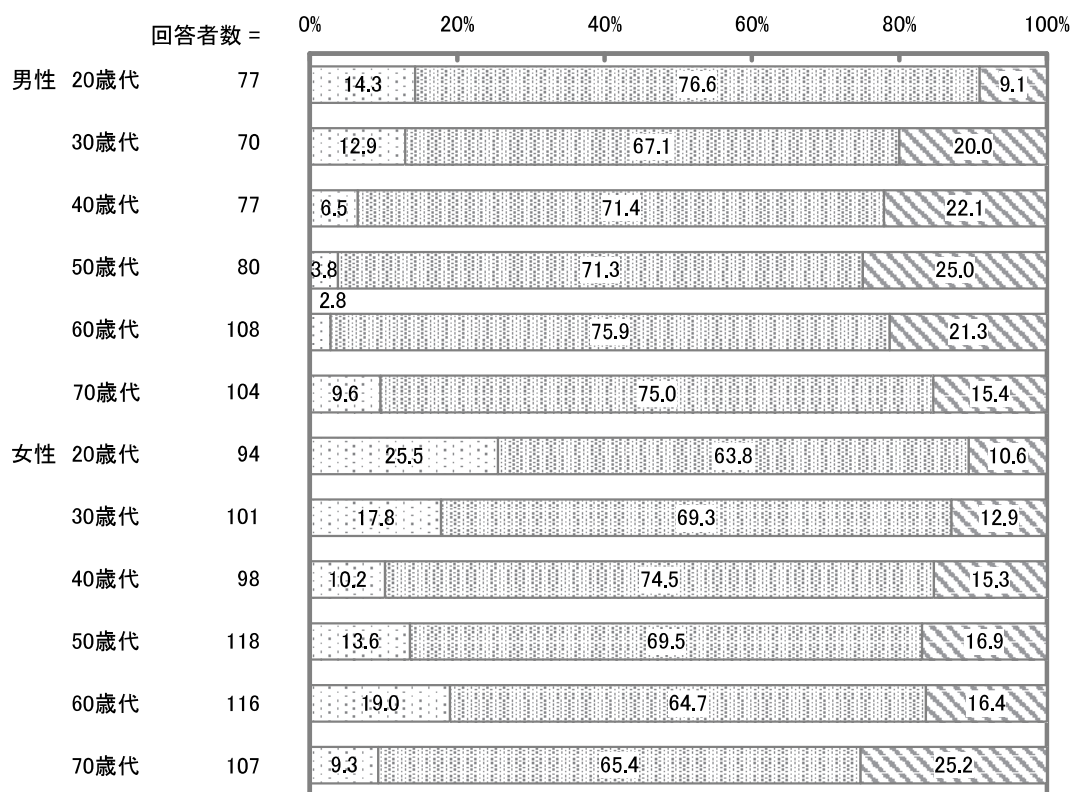
(3) アンケート調査結果

① 栄養・食生活

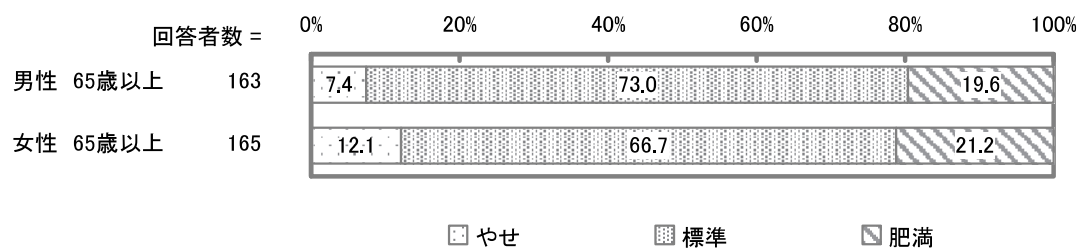
【 体格指数（BMI）の状況 】

成人

体格指数（BMI）を性年齢別でみると、女性 20 歳代で「やせ」が高く、2割を超えています。



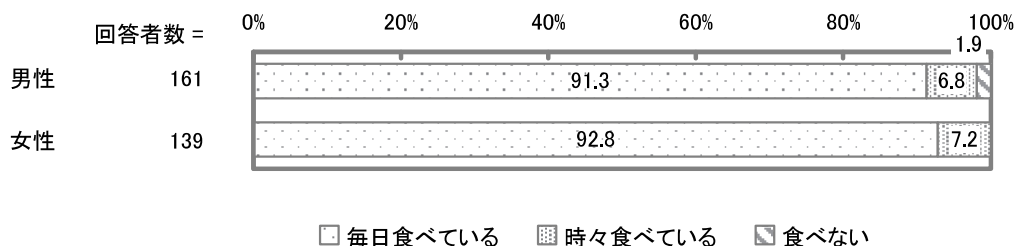
(再掲)



【 朝食について 】

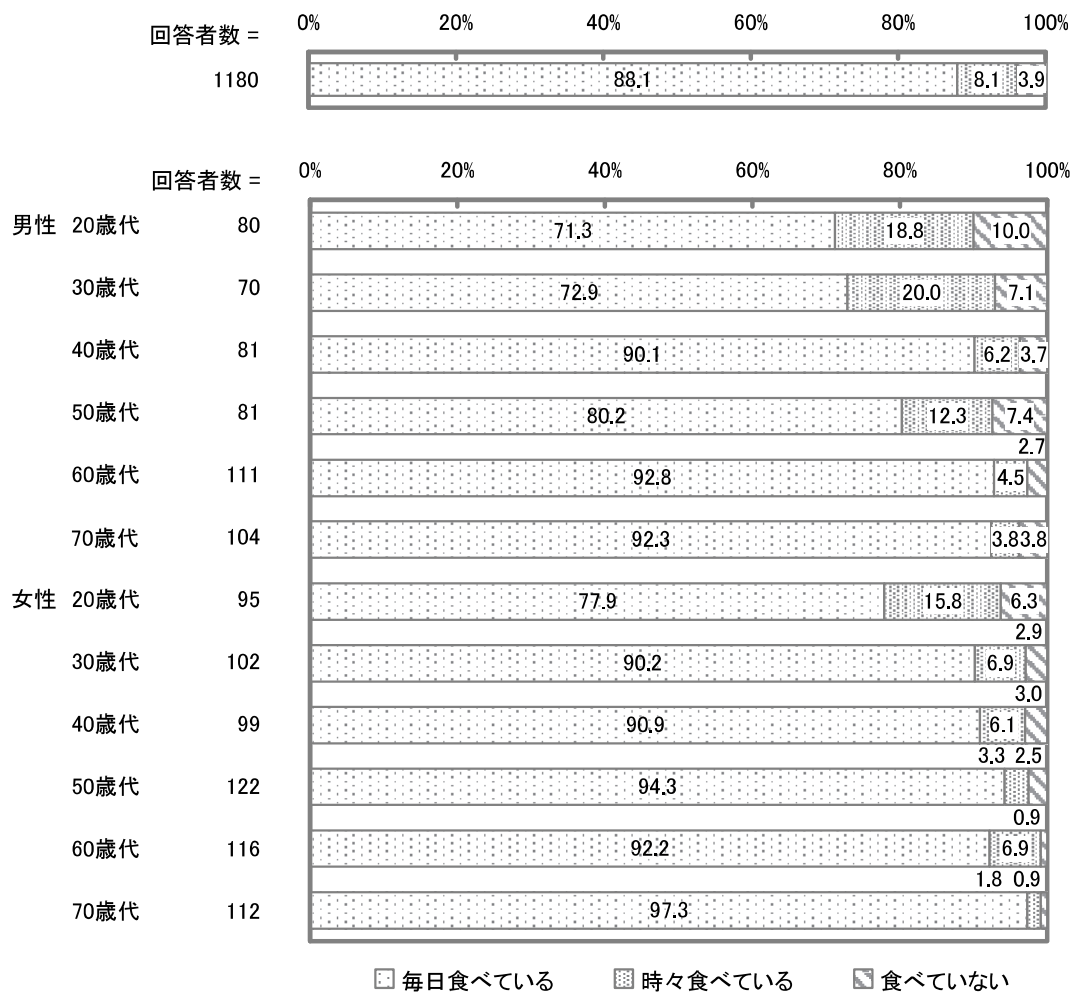
中高生

朝食を毎日食べる人の割合は、男性 91.3%、女性 92.8%で男女差はみられません。



成人

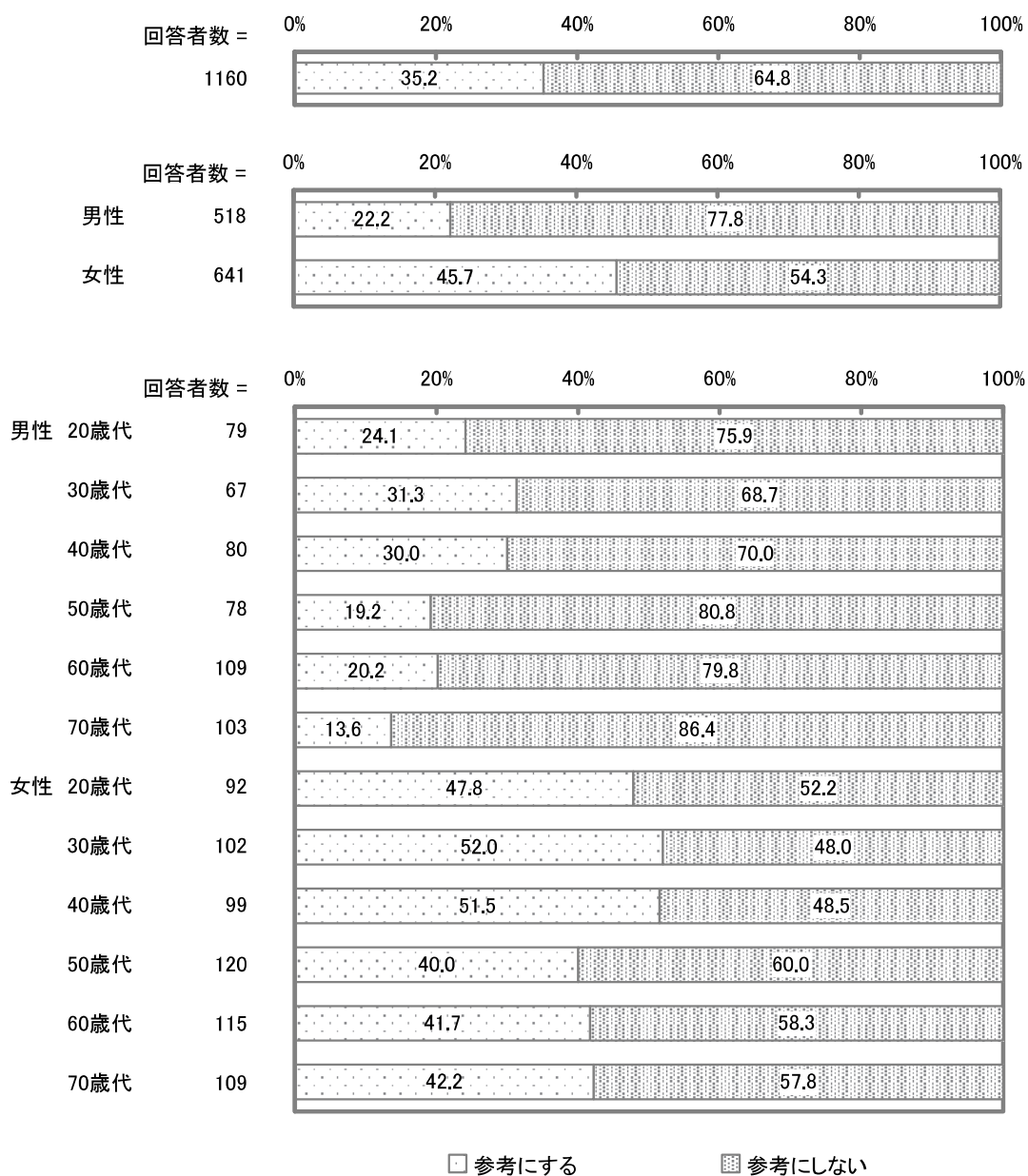
朝食を毎日食べる人の割合は 88.1%でした。



【 外食や食品を選ぶとき 】

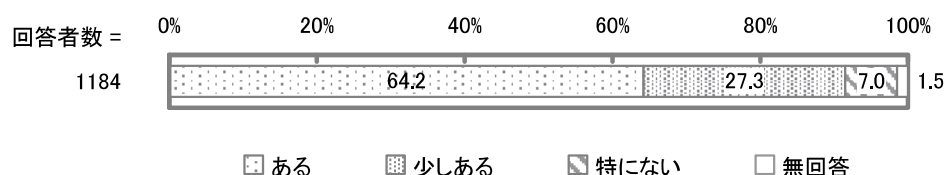
成人

外食や食品を購入する時に栄養成分表示を参考にする人の割合は、「参考にする」が35.2%、「参考にしない」が64.8%となっています。



【 食への興味関心 】

食に興味関心がある保護者の割合は、「ある」が 64.2%と最も高く、次いで「少しある」が 27.3%、「特にない」が 7.0%となっています。

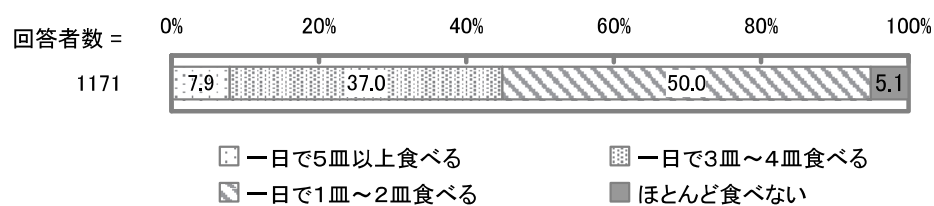


資料：食に関するアンケート調査結果

【 野菜の一日の摂取量 】

成人

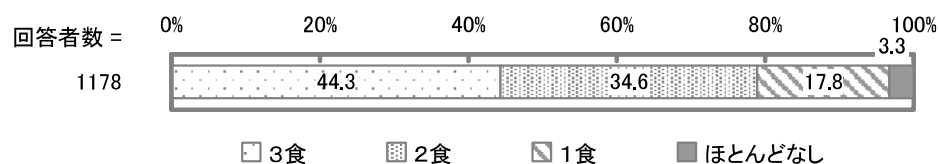
野菜の一日の摂取量の割合は、「一日で1皿～2皿食べる」が 50.0%と最も高く、次いで「一日で3皿～4皿食べる」が 37.0%となっています。



【 主食、主菜、副菜がそろった食事をする回数 】

成人

主食、主菜、副菜がそろった食事をする回数の割合は、「3食」が 44.3%と最も高く、次いで「2食」が 34.6%、「1食」が 17.8%となっています。

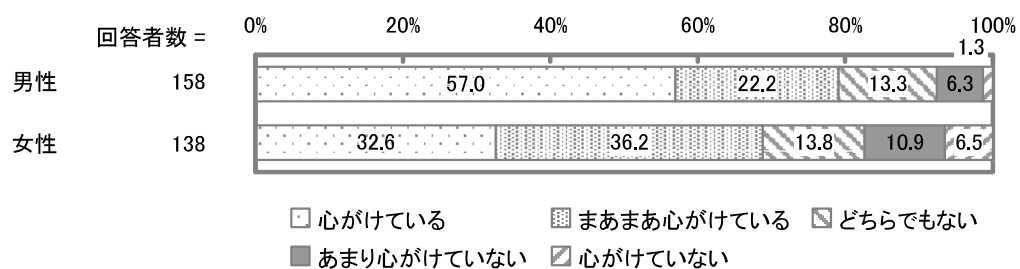


② 身体活動・運動

【 日常的な身体活動の意識 】

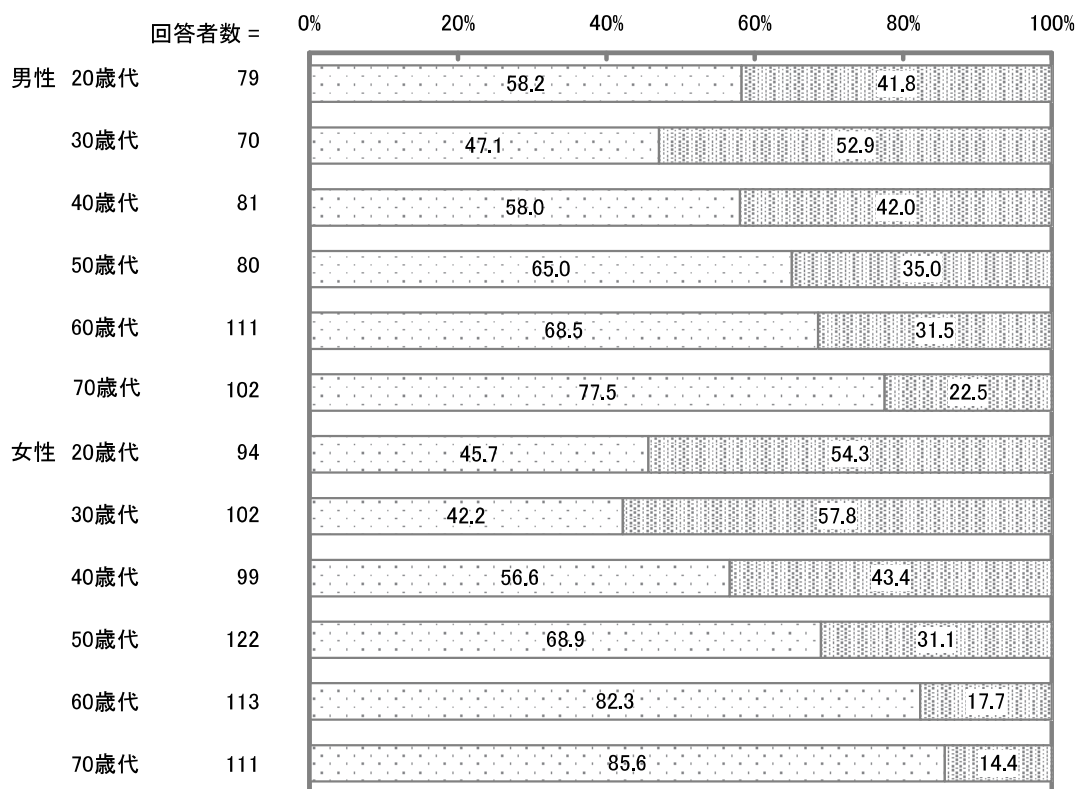
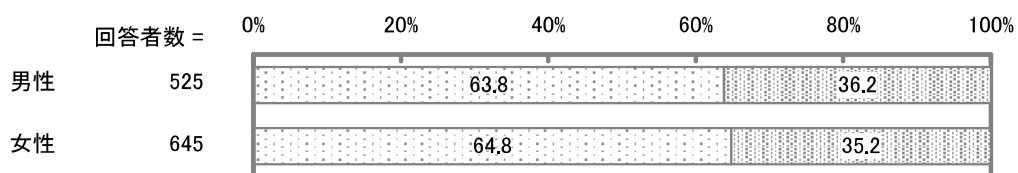
中高生

日常的によく動くように心がけている人の割合は、男性 57.0%と比較して女性は 32.6%と低くなっています。

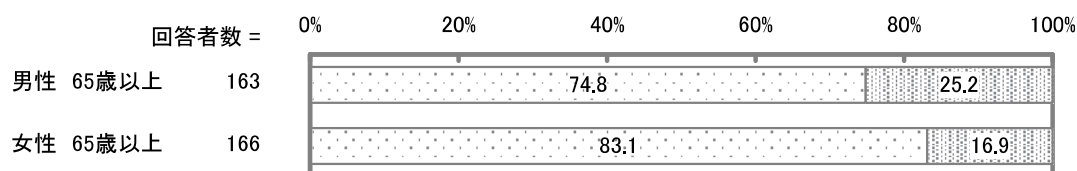


成人

日常的によく動くように心がけている人の割合は、男性 63.8%、女性 64.8%で男女差はみられません。



(再掲)



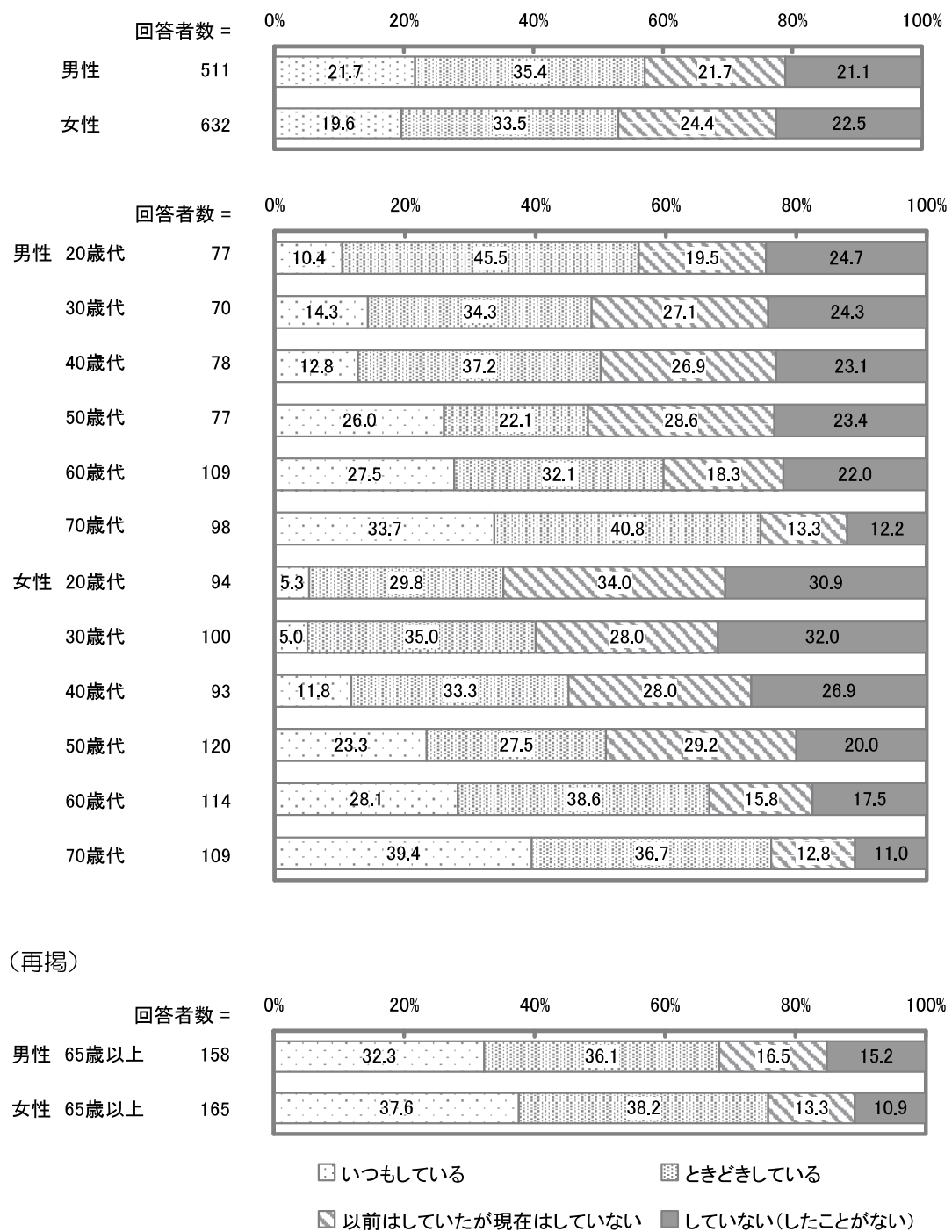
□ 心がけている

■ 心がけていない

【 意識的に運動している人の状況 】

成人

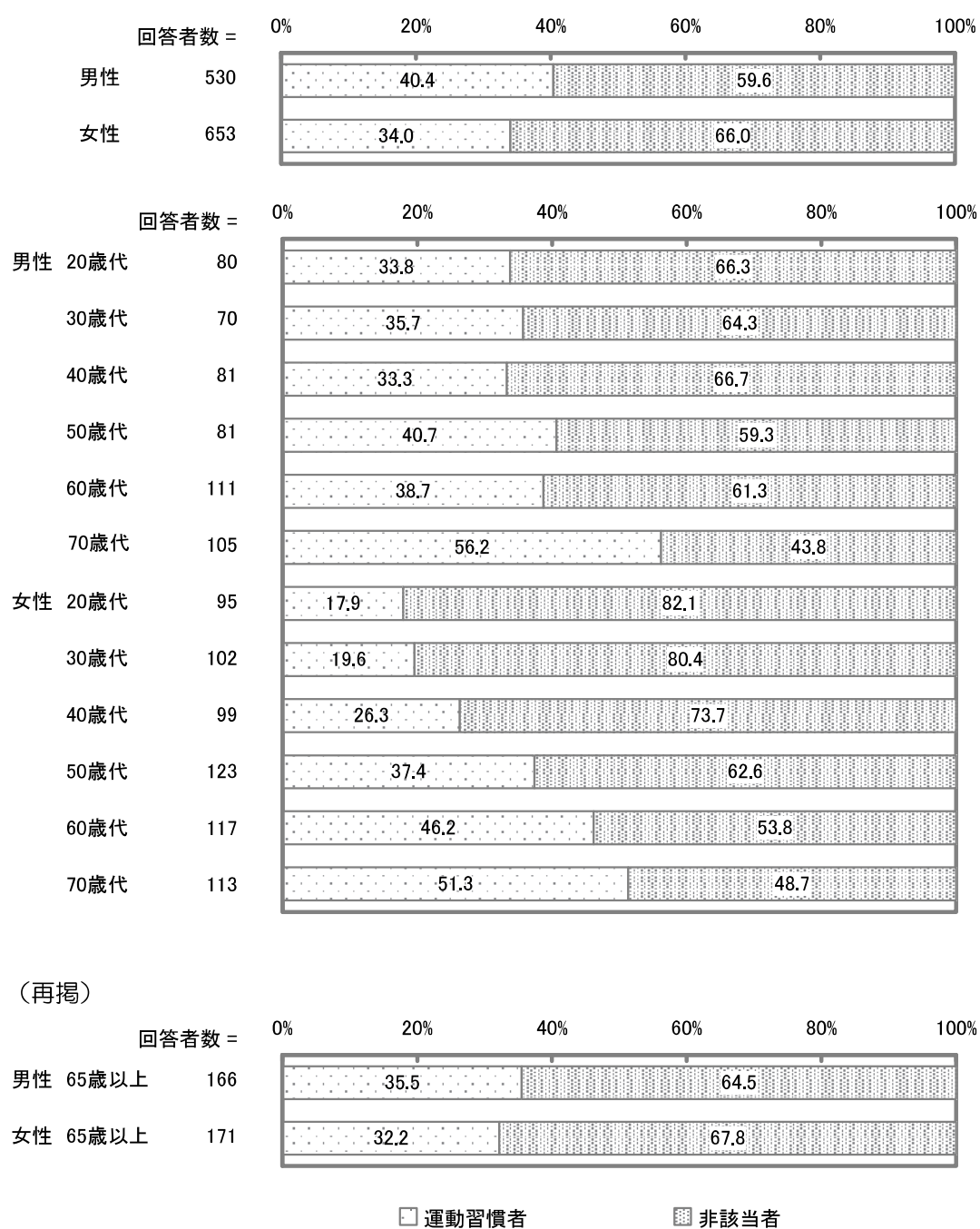
意識的に運動している人の割合を性別でみると、大きな差異はみられません。



【 運動習慣（週に1回以上の運動を1年以上実施している人）の割合 】

成人

運動習慣者(週に1回以上の運動を1年以上実施している人)の割合は、男性が40.4%、女性が34.0%となっています。

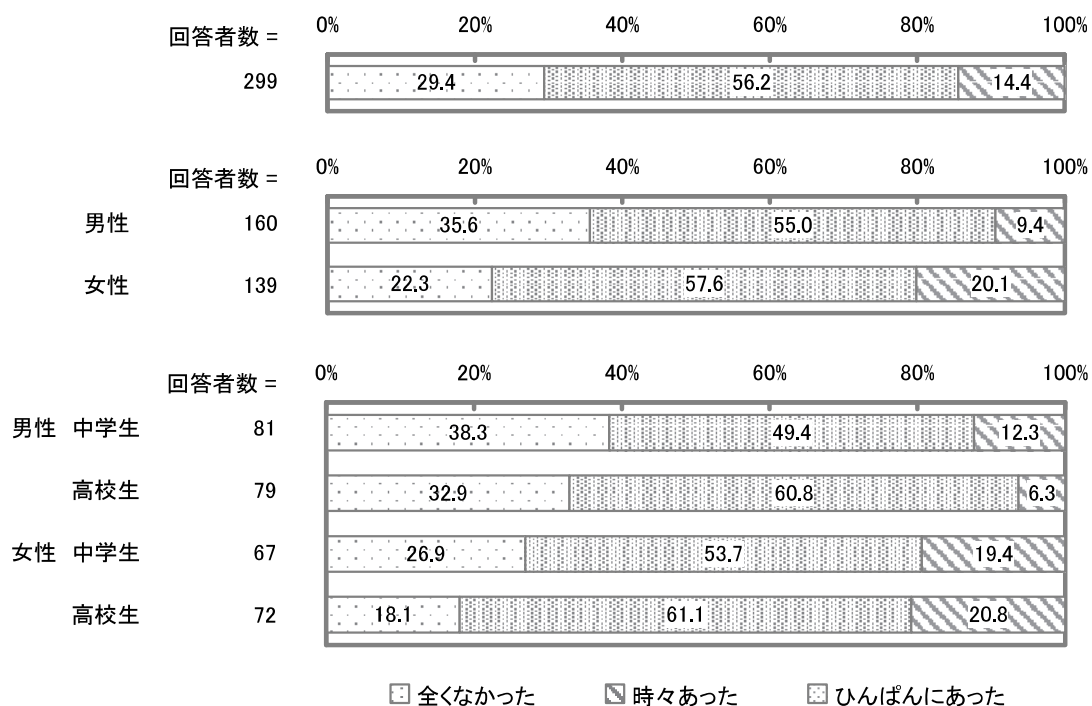


③ 休養・こころの健康

【 ストレスの状況 】

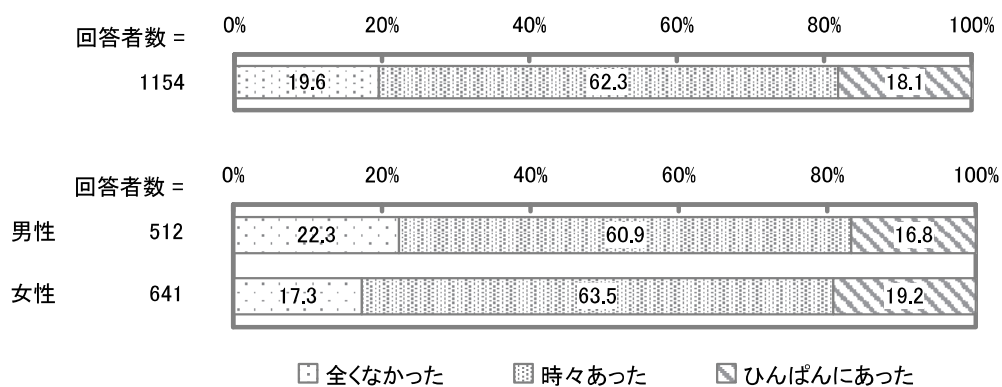
中高生

ストレスを強く感じた人の割合は、「時々あった」が 56.2%と最も高く、次いで「全くなかった」が 29.4%、「ひんぱんにあった」が 14.4%となっています。



成人

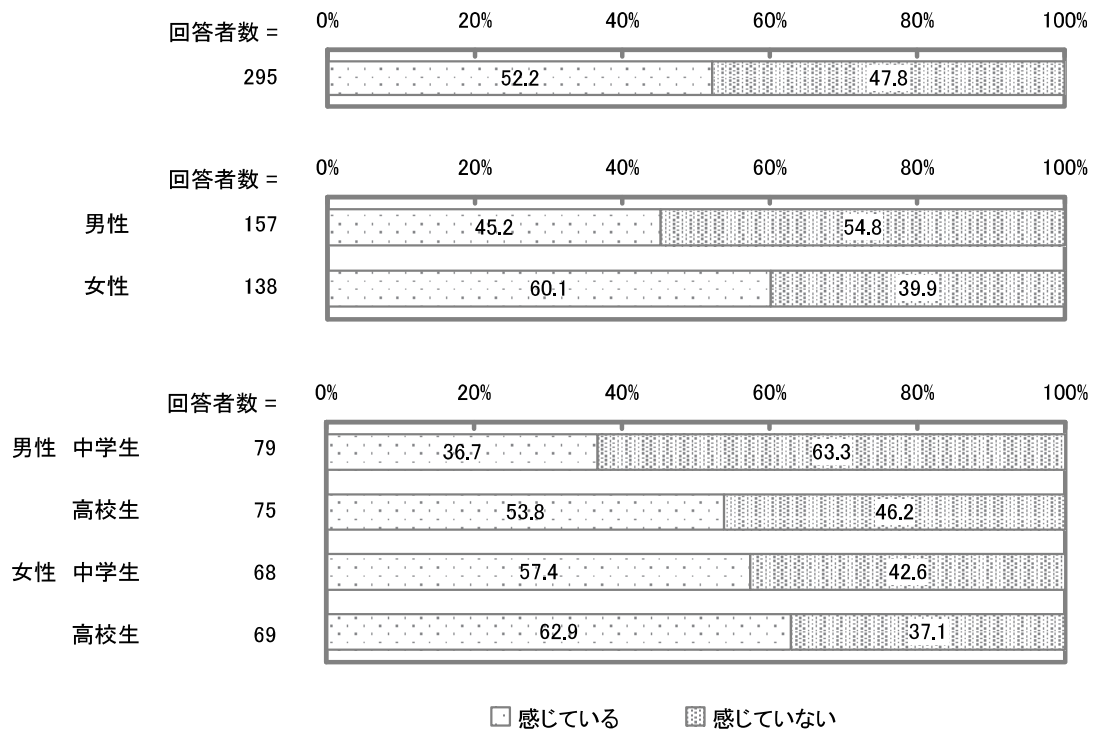
ストレスを強く感じた人の割合は、「時々あった」が 62.3%と最も高く、次いで「全くなかった」が 19.6%、「ひんぱんにあった」が 18.1%となっています。



【 睡眠について 】

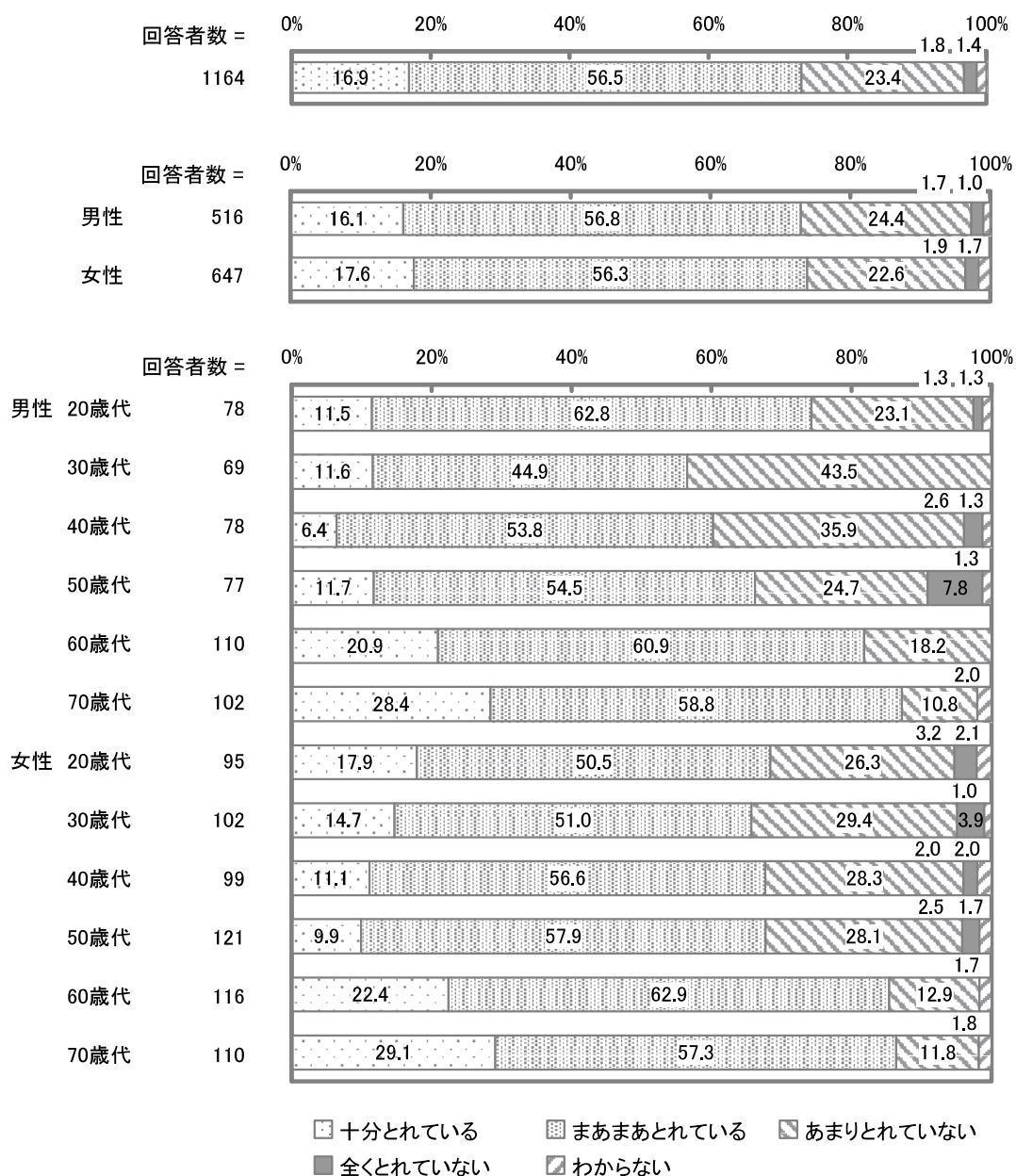
中高生

睡眠不足を感じている人の割合は、「感じている」が52.2%、「感じていない」が47.8%となっています。

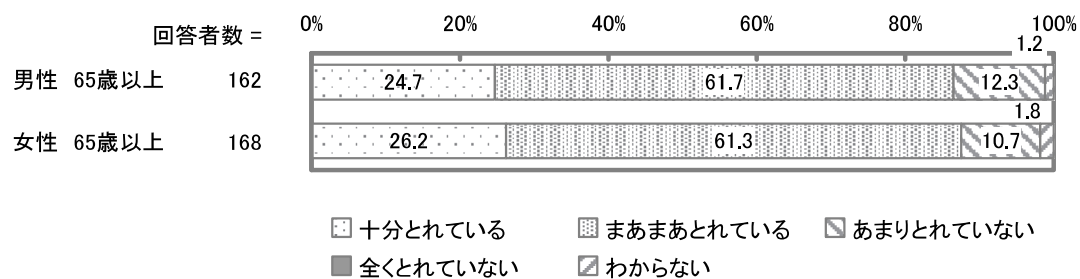


成人

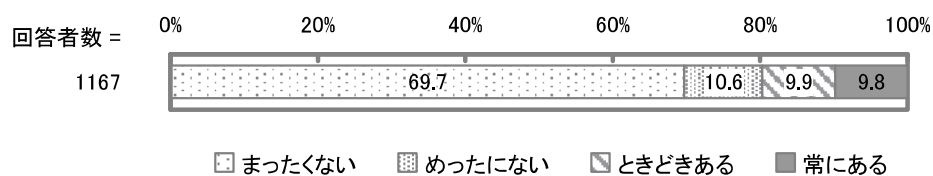
睡眠による休養を十分とれていない人の割合は、「まあまあとれている」が 56.5%と最も高く、次いで「あまりとれていない」が 23.4%、「十分とれている」が 16.9%となっています。



(再掲)



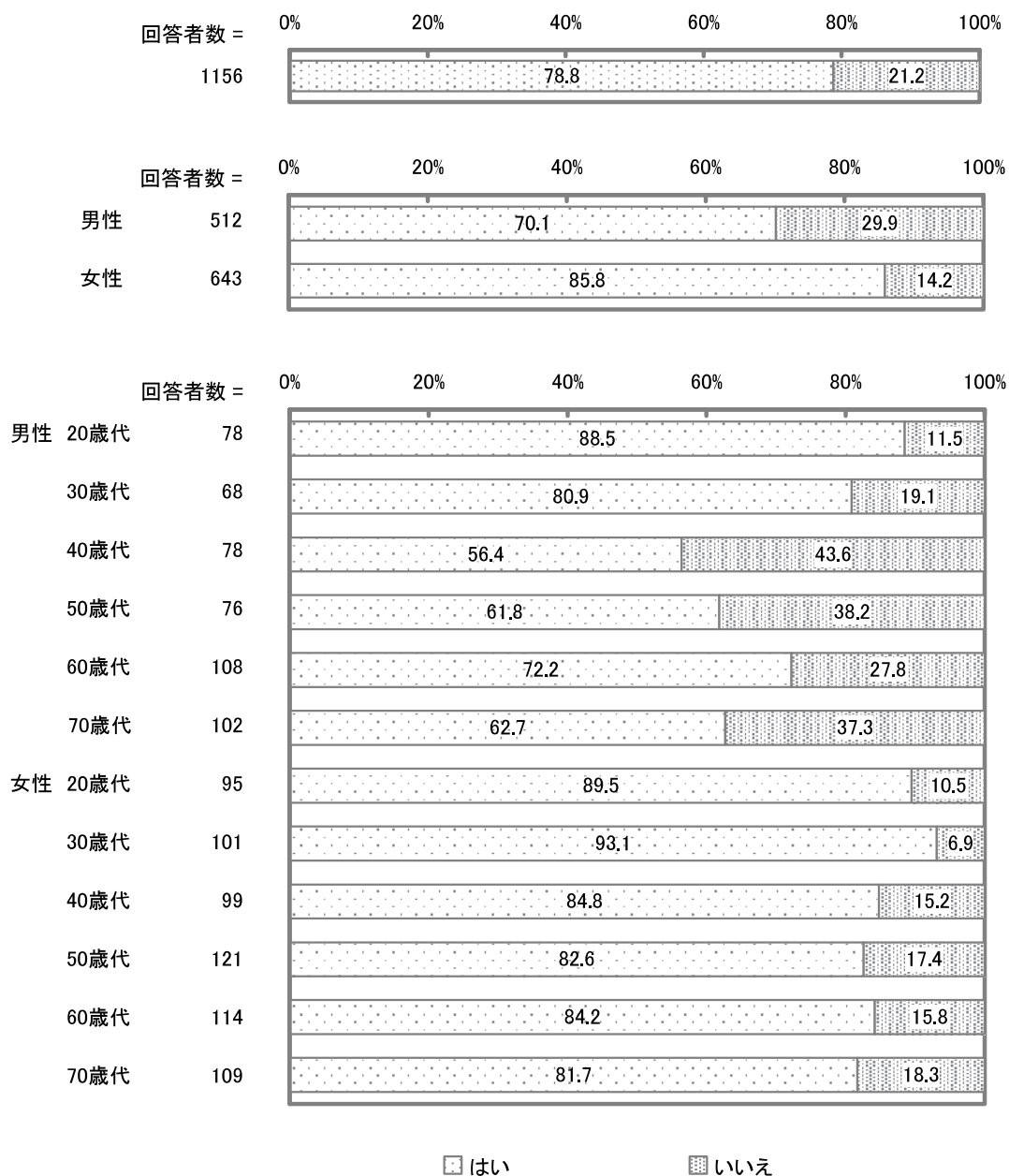
睡眠の確保のために睡眠補助品やアルコールを使用する人の割合は、「まったくない」が69.7%と最も高く、次いで「めったにない」が10.6%となっています。



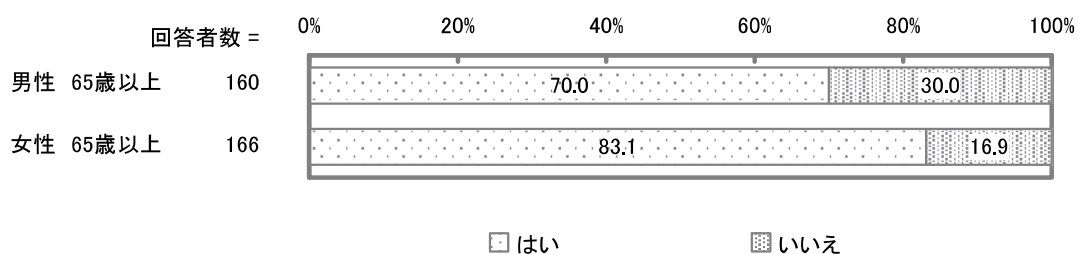
【 相談相手のない人の割合 】

成人

相談相手のない人の割合は、「はい」が78.8%、「いいえ」が21.2%となっています。



(再掲)

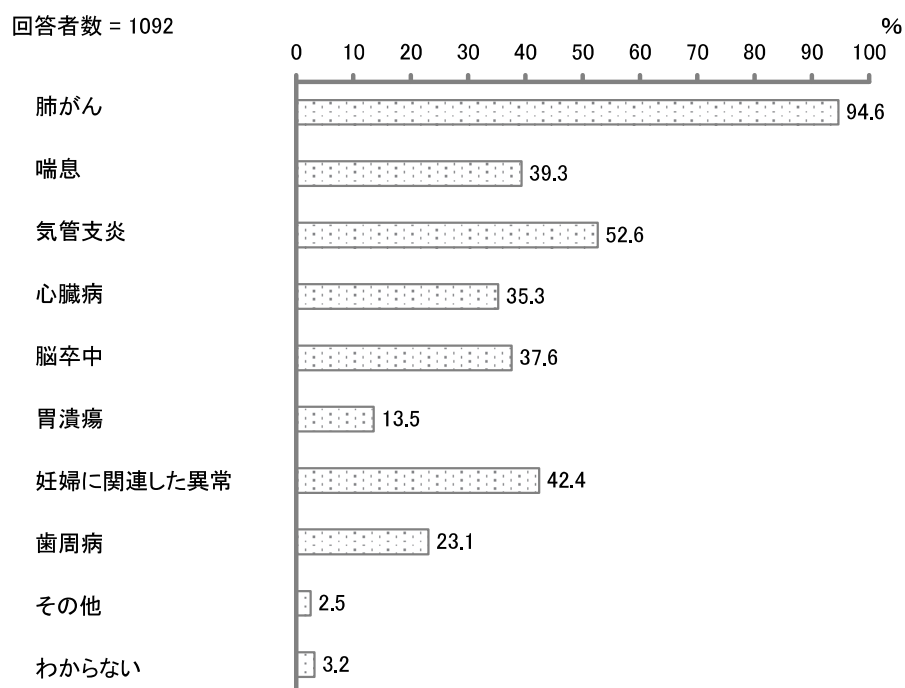


④ たばこ

【 たばこが体に及ぼす影響の認知度 】

成人

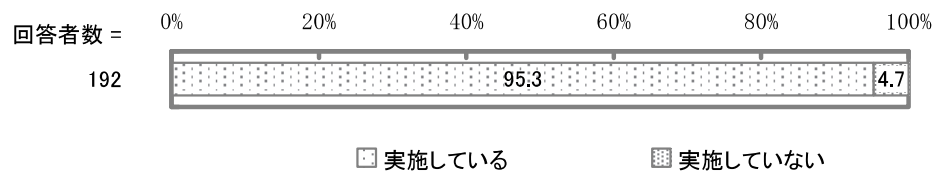
たばこが体に及ぼす害を知っている人の割合は、「肺がん」が 94.6%と最も高く、次いで「気管支炎」が 52.6%、「妊婦に関連した異常」が 42.4%となっています。



【 人が集まる場所（職場・レストランなど）で禁煙・分煙の実施状況 】

成人

人が集まる場所（職場・レストランなど）で禁煙・分煙を実施している人の割合は、「実施している」が95.3%、「実施していない」が4.7%となっています。

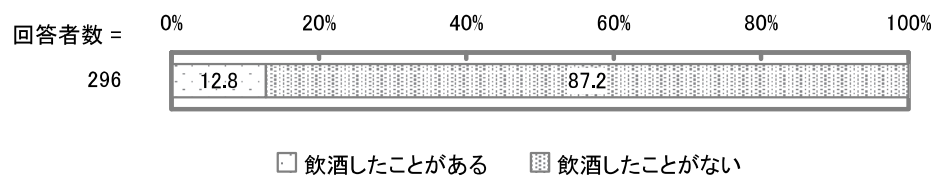


⑤ アルコール

【 飲酒経験について 】

中高生

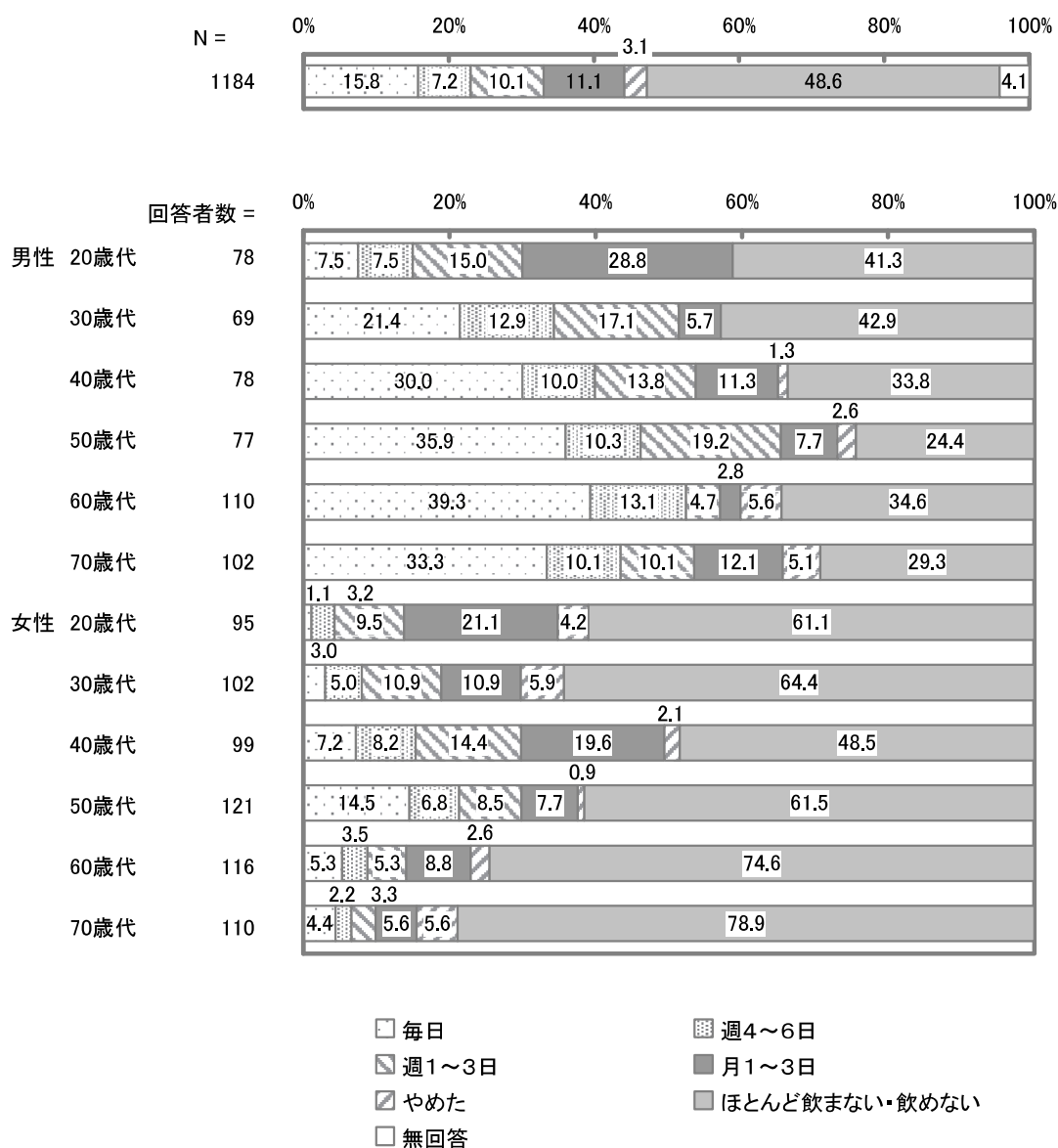
未成年で飲酒した事がある人の割合は、「飲酒したことがある」が12.8%、「飲酒したことがない」が87.2%となっています。



【 飲酒の状況 】

成人

お酒を飲む習慣がある人の割合は、「ほとんど飲まない・飲めない」が 48.6%と最も高く、次いで「毎日」が 15.8%、「月1～3日」が 11.1%となっています。



⑥ 歯の健康

【 歯の健康を保つために心がけていること 】

成人

歯の健康を保つために心がけていることは、50 歳代で「歯間部の清掃用器具（糸ようじ、歯間ブラシ）を使用している」が 46.3%、60 歳代で「定期的に歯石除去をしている」が 26.7%、「定期的に検診を受けている」が 27.6%となっています。

【 歯の健康を保つために心がけていること 】

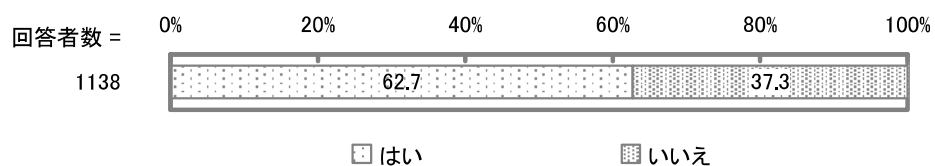
単位：％

区分	回答者数 (件)	きちんと歯みがきをしている	歯間部の清掃用器具（糸ようじ、 歯間ブラシ）を使用している	フッ素入りの歯みがき剤などを使 用している	定期的に検診を受けている	定期的に歯石除去をしている	常に歯肉や歯を自分で観察してい る	何もしていない	その他
20 歳代	175	81.7	18.9	27.4	15.4	13.7	10.9	10.9	1.1
30 歳代	172	80.2	24.4	31.4	18.6	20.3	18.6	9.9	—
40 歳代	179	82.7	38.0	33.0	22.9	22.9	16.8	6.7	1.1
50 歳代	205	83.9	46.3	24.9	22.4	22.0	16.1	4.4	2.4
60 歳代	225	81.8	43.6	21.8	27.6	26.7	14.7	6.7	1.3
70 歳代	209	79.9	45.9	19.6	27.8	20.6	17.7	6.2	4.3

【 8020 運動の認知度 】

成人

8020 運動を知っている人の割合は、「はい」が 62.7%、「いいえ」が 37.3%となっています。

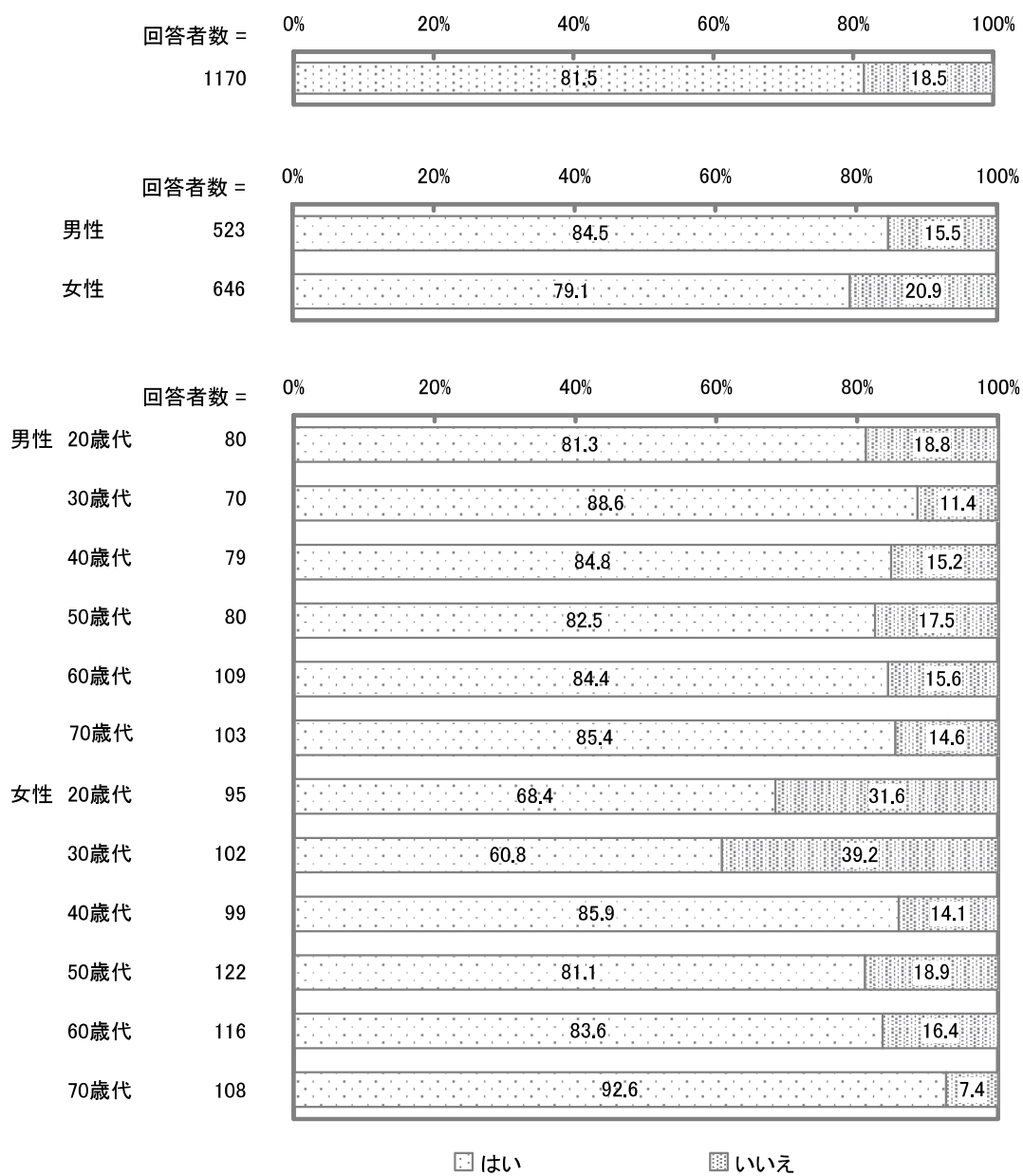


⑦ 健康管理

【 健康診査の受診状況 】

成人

この1年間に健康診査（血液検査を含む）を受けたことがある人の割合は、「はい」が81.5%、「いいえ」が18.5%となっています。

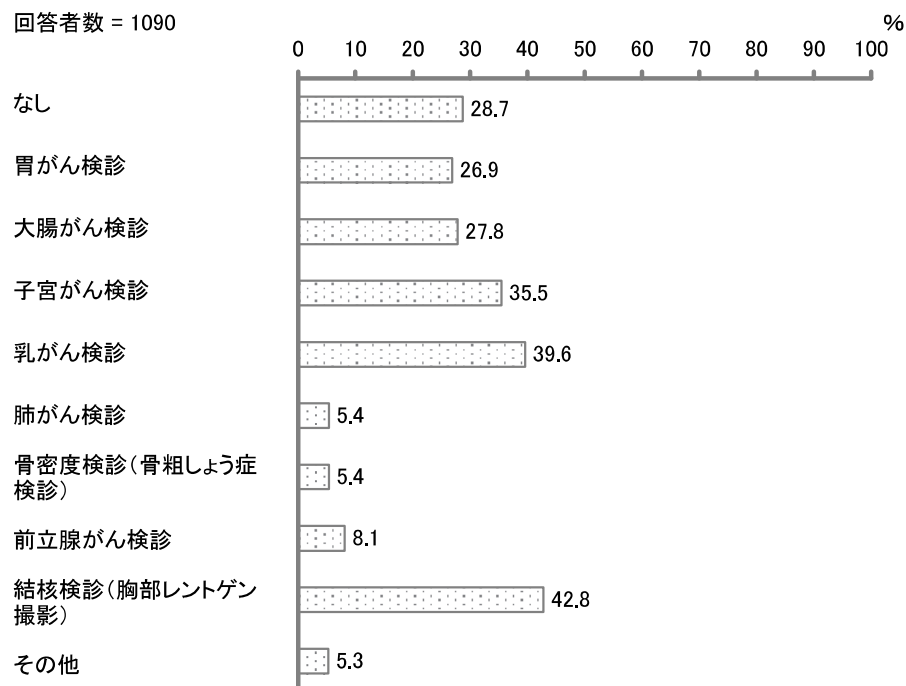


【 がん検診の受診状況 】

成人

この1年間（ただし子宮がん検診と乳がん検診はこの2年間）に受けたことのある検診は、「結核検診（胸部レントゲン撮影）」42.8%、「乳がん検診」39.6%となっています。検診を受けたことがない人が28.7%となっています。

回答者数 = 1090

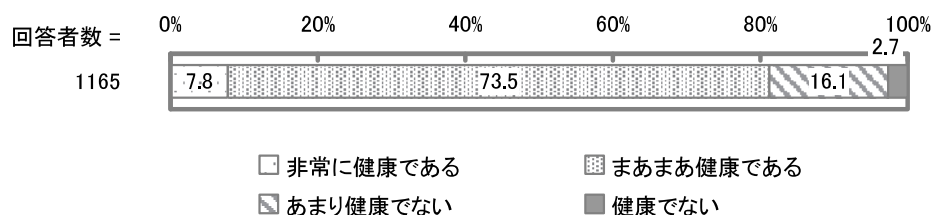


※子宮がん検診は20歳以上、他は40歳以上の割合

【 自分が健康だと感じている人 】

成人

自分が健康だと感じている人は、「まあまあ健康である」が73.5%と最も高く、次いで「あまり健康でない」が16.1%となっています。



3 目標の達成状況

平成 17 年度に策定した「健康とき 21」では、「わたしの健康 みんなの健康 とともに育む 笑顔輝くまち とき」を基本理念とし、生活習慣の改善による生活習慣病の予防、健康寿命の延伸、生活の質の向上をめざし、7 つの分野ごとに合計 58 項目について、目標値を設定しました。

各分野ごとの達成状況としては、全体では、58 指標中 16 指標（27.6%）が目標を達成し、18 指標（31.0%）が目標は達成していないが改善し、10 指標（17.2%）が変化がなく、9 指標（15.5%）が悪化しています。

【 健康とき 21 計画指標 領域別の達成状況 】

単位：人、%

領域	評 価					計
	目標達成	改善	変化なし	悪化	評価困難	
栄養・食生活	3 27.3%	5 45.5%	3 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	11
身体活動・運動	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 28.6%	3 42.9%	7
休養・こころの健康	2 25.0%	0 0.0%	3 37.5%	3 37.5%	0 0.0%	8
たばこ	0 0.0%	6 60.0%	2 20.0%	1 10.0%	1 10.0%	10
アルコール	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	2
歯の健康	1 11.1%	5 55.6%	2 22.2%	1 11.1%	0 0.0%	9
健康管理	8 72.7%	1 9.1%	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%	11
計	16 27.6%	18 31.0%	10 17.2%	9 15.5%	5 8.6%	58

(1) 榮養・食生活 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

栄養・食生活については、食に興味関心のない親の割合が減少、20歳代男性の朝食を毎日食べる人の割合と食生活に関する学習機会が増加し、目標値を達成しています。やせすぎ者の割合が減少、中高生女性の朝食を毎日食べる人の割合が増加し、目標に達していないものの改善しています。

【項目別達成状況】

目標項目	対象	平成 17 年度 策定当初値	平成 22 年度	目標	平成 27 年度	評価
1. 栄養・食生活						
肥満者の割合の減少 (BMI : 25 以上)	40 歳代男性	30.3%	20.4%	20%以下	22.1%	○
	40～60 歳代 女性	18.2%	14.4%	15%以下	16.3%	○
やせすぎ者の割合の減少 (BMI : 18.5 未満)	20 歳代女性	36.8%	28.8%	25%以下	25.5%	○
食に興味関心のない親の 割合の減少	乳幼児	13.7%	—	減少	7.0%	◎
朝食を毎日食べる人の割 合の増加	中高生男性	83.3%	80.0%	100%	91.3%	△
	中高生女性	76.4%	82.8%	100%	92.8%	○
	20 歳代女性	71.5%	68.1%	85%以上	77.9%	△
	20 歳代男性	58.3%	55.4%	70%以上	71.3%	◎
	全体	87.9%	86.7%	95%以上	88.1%	△
外食や食品を購入する時 に栄養成分表示を参考に する人の割合	成人	28.4%	37.7%	50%以上	35.2%	○
食生活に関する学習機会 の増加 (教室開催回数)	成人	75 回	78 回	増加	91 回	◎

※評価欄
◎：目標を達成した
○：目標は達成していないが改善した
△：変化がない→基準は改善率（（現状値－当初値）/当初値）が10%以内
▲：悪化している
―：評価困難

(2) 身体活動・運動 ●●●●●●●●●●●●●●●●

身体活動・運動については、中高生の日常的によく動くように心がけている人の割合が増加し、目標値を達成しています。一方、成人の日常的によく動くように心がけている人の割合が減少しています。

【 項目別達成状況 】

目標項目	対象	平成 17 年度 策定当初値	平成 22 年度	目標	平成 27 年度	評価
2. 身体活動・運動						
日常的によく動くように心がけている人の割合の増加	中高生男子	67.3%	63.9%	73.0%	79.2%	◎
	中高生女子	56.7%	62.9%	62.0%	68.8%	◎
	成人男性	66.3%	68.4%	71%以上	63.8%	▲
	成人女性	70.7%	69.8%	76%以上	64.8%	▲
意識的に運動している人の割合の増加	成人男性	—	31.9%	63%以上	57.1%	—
運動習慣者の増加 (週に1回以上で、3か月以上運動を実施している人の割合)	成人男性	39.4%	40.4%	45%以上	40.4%	—
	成人女性	37.7%	32.3%	43%以上	34.0%	—

※運動習慣者の増加（週に1回以上で、3か月以上運動を実施している人の割合）については、今回調査では週に1回以上の運動を1年以上実施している人で集計

(３) 休養・こころの健康 ●●●●●●●●●●●●●●●●

休養・こころの健康については、中高生のストレスを強く感じた人の割合と、中高生の相談相手
のない人の割合が減少し、目標値を達成しています。一方、睡眠による休養を十分とれていない
人の割合と、睡眠の確保のために睡眠補助品やアルコールを使用する人の割合、成人の相談相手
のない人の割合が増加しています。

【項目別達成状況】

目標項目	対象	平成 17 年度 策定当初値	平成 22 年度	目標	平成 27 年度	評価
3. 休養・こころの健康						
ストレスを強く感じた人の割合の減少	中高生	16.4%	14.6%	16%以下	14.4%	◎
	成人	20.8%	20.0%	18%以下	18.1%	△
睡眠不足を感じている人の割合の減少	中高生	52.8%	46.8%	減少	52.2%	△
睡眠による休養を十分とれていない人の割合の減少	成人	21.7%	24.1%	19%以下	25.2%	▲
睡眠の確保のために睡眠補助品やアルコールを使用する人の割合の減少	成人	10.9%	31.4%	減少	30.3%	▲
毎日の生活が楽しいと思える人の割合の増加	成人	64.2%	69.0%	増加	70.4%	△
相談相手のない人の割合の減少	中高生	14.7%	8.9%	減少	9.0%	◎
	成人	12.9%	13.0%	減少	21.2%	▲

4 計画の策定経過

日 付		内 容
平成 27 年	5 月 13 日～ 6 月 3 日	市民健康意識調査実施
	5 月 21 日～ 5 月 28 日	食に関するアンケート調査実施
	8 月 26 日	土岐市健康づくり計画策定委員委嘱式及び第 1 回 土岐市健康づくり計画策定委員会 (委嘱状の交付、委員長の選任 他) 1. 計画策定のスケジュール 2. 計画の概要 3. 土岐市の現状 4. 市民健康調査の結果 5. 前計画の評価等
	10 月 20 日	第 2 回 土岐市健康づくり計画策定委員会 1. 計画の体系等 2. 健康づくりの推進について 3. 食育の推進について
	12 月 17 日	第 3 回 土岐市健康づくり計画策定委員会 1. 第 2 回策定委員会での意見に対する対応 2. 計画素案について
平成 28 年	1 月 25 日～ 2 月 8 日	パブリックコメント実施
	2 月 25 日	第 4 回 土岐市健康づくり計画策定委員会 1. 第 3 回策定委員会での意見に対する対応 2. パブリックコメントについて 3. 計画案について

5 土岐市健康づくり計画策定委員会設置要綱

平成27年6月10日告示第98号

(設置)

第1条 健康増進法（平成14年法律第103号）第8条第2項の規定に基づく市町村健康増進計画及び食育基本法（平成17年法律第63号）第18条の規定に基づく市町村食育推進計画（以下「健康づくり計画」という。）の策定に当たり、広く関係者の意見を反映させるため、土岐市健康づくり計画策定委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次の事項について意見を述べるものとする。

- (1) 健康づくり計画の策定に関すること。
- (2) その他市長が健康づくり計画の策定に関し必要と認めること。

(組織)

第3条 委員会は、委員20人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 識見を有する者
- (2) 保健、医療、教育及び福祉関係者
- (3) 関係団体の代表者
- (4) 公募により選出する者
- (5) その他市長が必要と認める者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から健康づくり計画の策定が終了する日までとする。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。

2 委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長が指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議（以下この条において「会議」という。）は、必要に応じて委員長が招集する。

2 委員長は、会議の議長となる。

3 会議は、委員の過半数が出席しなければこれを開くことができない。

4 委員長は、必要に応じて委員以外の者を会議に出席させることができる。

(小委員会)

第7条 委員長は、所掌事項をより具体的に調査させ、及び検討させる必要があるときは、小委員会を置くことができる。

2 小委員会は、委員長が指名する者をもって組織する。

3 小委員会の会議は、委員長が招集する。

4 小委員会は、委員会から指示された事項を調査し、及び検討し、委員会に報告するものとする。

5 前条第3項及び第4項の規定は、小委員会の会議に準用する。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、市民部健康増進課において処理する。

(委任)

第9条 この告示に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が会議に諮って定める。

附 則

この告示は、平成27年6月10日から施行する。

6 土岐市健康づくり計画策定委員名簿

所属等	氏名
岐阜県東濃保健所 所長	木戸内 清
一般社団法人 土岐医師会 会長	◎熊谷 恒朗
一般社団法人 土岐歯科医師会 会長	鹿野 貞文
土岐市薬剤師会 副会長	松本 順子
社会福祉法人 土岐市社会福祉協議会 代表	林 延宏
土岐市福祉事務所 所長	水野 龍雄
土岐市国民健康保険運営協議会 会長	三輪 やよい
土岐市農業委員会 会長	渡邊 利勝
一般社団法人 土岐青年会議所 理事長	土本 浩義
土岐市小中学校校長会 代表	中嶋 信啓
土岐市養護教諭部会 部長	瀬瀬 真由美
土岐市 PTA 連合会 本部役員	林 伸弥
土岐市保育園保護者会連合会 会長	水野 智子
土岐市連合自治会 会長	安藤 一夫
土岐市食生活改善推進協議会 会長	下司 篤子
土岐市スポーツ推進委員会 副会長	榎木 計正
土岐市母子保健推進員 代表	岡島 幸代
公募委員	内山 眞由美
公募委員	奥村 弥生
公募委員	高井 哲雄

◎委員長

土岐市健康づくり計画
「健康とき21（第2次）」

平成28年3月

発行：土岐市市民部健康増進課（土岐市保健センター）
〒509-5142

岐阜県土岐市泉町久尻47番地の16

TEL 0572-55-2010

FAX 0572-53-0095

URL <http://www.city.tokai.lg.jp/>

